



大阪・関西万博 ～プレイベント～

淡路花博25周年記念花みどりフェア 実施計画（案）



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT  GOALS

2024.〇.〇



1. 全体概要

(1) 開催概要	6
(2) 推進体制	7
(3) マスコットキャラクター	9
(4) ロゴマーク	10
(5) これまでの歩み	11
(6) 淡路島を取り巻く環境の変化と フェアの方向性	12
(7) 開催理念と開催テーマ	13

2. 展示・行催事計画

(1) 展示・行催事計画の基本的な考え方	16
(2) 展示・行催事計画（主なもの）	17
(3) メイン会場	
① 淡路会場 主な行催事	19
② 洲本会場 主な行催事	26
③ 南あわじ会場 主な行催事	29
(4) サテライト会場	
① サテライト会場 会場計画	34
② サテライト会場 主な行催事	35
③ サテライト会場 施設一覧	38
(5) 県民提案事業	41
(6) 展示・行催事スケジュール	43

3. 交通輸送計画

(1) 基本的な考え方	50
(2) 各会場へのアクセス	51
(3) 日別来場者予測	53
(4) 駐車場計画	
① 淡路会場	54
② 洲本会場	55
③ 南あわじ会場	56
(5) 対応策	57

4. 運営計画

(1) 会場運営計画	66
(2) 環境対策計画	69
(3) サイン計画	72
(4) 緊急時対応	74

5. 広報計画

(1) 広報計画の基本的な考え方	78
(2) 現状分析とターゲット設定	79
(3) 広報手段と広報戦略	80
(4) 広報スケジュール	83

6. 協賛・収益計画

(1) 協賛・収益計画の基本的な考え方	86
---------------------	----

7. 推進スケジュール

(1) 推進スケジュール	90
--------------	----



HANA
MIDORI
FAIR
2025

1. 全体概要

開催趣旨

- 2025年は、私たちの身近にある花やみどりを愛し、育てることを通じて「人と自然のコミュニケーション」の望ましいあり方を追求し、地球環境の保全と創造に寄与することを願って開催した国際園芸・造園博「ジャパンフローラ2000」（淡路花博）から25年の節目を迎える。
- 淡路花博の開催から四半世紀が経過し、気候変動に伴う災害の激甚化といった地球規模の環境問題が顕在化する一方で、世界的なSDGsへの関心の高まりや、コロナ禍をきっかけとした淡路への企業・人材の流入等、淡路島を取り巻く環境は変化している。
- また、2025年には「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに大阪・関西万博が開催されるとともに、阪神・淡路大震災から30年となる節目の年。国内外からの多くの来場者に淡路の魅力を知ってもらえる絶好の機会でもあり、花みどりフェア2025をプレイベントとして位置づけ、地域をあげて機運を醸成する。
- これらを踏まえ、これまで育み、蓄積してきた人と自然の持続的な共生のあり方をレガシーとして未来を担う若者・Z世代を中心とした次の世代に継承・発展させるとともに、万博の機会を捉えて国内外に効果的に発信していく。「見て楽しむ」だけでなく、その良さを「生で感じてもらう」体験型のイベントを取り入れるなど、「来て・見て・体験」することで、人と自然の持続的な共生のあり方を学びきっかけづくりとする。

開催テーマ

自然と生きる、いのちをつなぐ淡路島

マスコットキャラクター

「ジャパンフローラ2000」のマスコットキャラクター
「ユメハッチ」の深化版「ゆめはっち」

(永田萌先生監修) ▶P.9の通り



ゆめはっち

開催概要

名称	淡路花博25周年記念 花みどりフェア（愛称 淡路花みどりフェア2025）
期間	令和7年3月20日（木・祝）～4月27日（日）〔39日間〕
メイン会場	島内3市 ①淡路会場(淡路夢舞台、国営明石海峡公園) ②洲本会場(洲本市中心市街地) ③南あわじ会場(淡路ファームパーク イングランドの丘)
主催	淡路花博25周年記念事業実行委員会

淡路花博25周年記念事業実行委員会（78団体）

名誉会長

兵庫県知事

委員長

（一財）淡路島くふうみ協会理事長

委員

あわじオープンガーデン実行委員会会長

淡路おみなの会会長

あわじ環境未来島構想推進協議会会長

淡路交通（株）代表取締役社長

淡路市商工会会長

淡路市長

（一社）淡路島観光協会会長

（一財）淡路島くふうみ協会副理事長

淡路島水産加工業協同組合代表理事組合長

あわじ島農業協同組合代表理事組合長

淡路島酪農農業協同組合代表理事組合長

淡路消費者団体連絡協議会会長

（一社）淡路水交會会長

（一社）淡路青年会議所理事長

淡路造園緑化組合組合長

淡路畜産農業協同組合連合会代表理事会長

淡路地区連合自治会会長

淡路日の出農業協同組合代表理事組合長

淡路ふるさと塾塾頭

淡路ブロックいずみ会連絡協議会会長

特定非営利活動法人あわじ緑花協会理事長

伊弉諾神宮宮司

「環境立島淡路」島民会議会長

関西エアポート（株）代表取締役社長CEO

（一財）関西観光本部専務理事

郷土振興調査会代表会長

（一財）神戸観光局専務理事

神戸旅客船協会会長

国際ソロプチミスト淡路会長

国土交通省近畿地方整備局建政部部長

五色町商工会会長

（株）サンテレビジョン代表取締役社長

山陽電気鉄道（株）取締役常務執行役員鉄道事業本部長

神姫バス（株）代表取締役社長

洲本温泉観光旅館連盟「女将の会」会長

洲本市消費者協会会長

洲本市市長

洲本商工会議所会頭

生活研究グループ北淡路つたの会会長

全国農業協同組合連合会兵庫県本部県本部長

認定特定非営利活動法人ソーシャルデザインセンター淡路理事長

西日本ジェイアールバス（株）代表取締役社長

西日本旅客鉄道（株）理事近畿統括本部副本部長近畿統括本部兵庫支社長

（一社）日本造園建設業協会兵庫県支部長

日本放送協会神戸放送局局長

（一社）日本旅行業協会関西支部兵庫地区委員会委員長

（公社）ひょうご観光本部理事長

兵庫県淡路県民局長

（公財）兵庫県園芸・公園協会理事長

兵庫県花卉協会会長

兵庫県議会議員（淡路市）

兵庫県議会議員（洲本市）

兵庫県議会議員（南あわじ市）

兵庫県教育長

兵庫県漁業協同組合連合会代表理事会長

兵庫県公営企業管理者

兵庫県造園緑化組合連合会会長

（公社）兵庫県畜産協会会長理事

兵庫県農業協同組合中央会代表理事会長

（公社）兵庫県バス協会会長

（公社）兵庫県物産協会会長

兵庫県まちづくり部部長

兵庫県養鶏協会会長理事

兵庫県酪農農業協同組合代表理事組合長

兵庫県立淡路景観園芸学校学長

兵庫県立人と自然の博物館館長

（一社）兵庫県旅行業協会会長

兵庫県旅行業協同組合理事長

ひょうごの美味しい風土拡大協議会会長

本四海峡バス（株）代表取締役社長

本州四国連絡高速道路（株）地域連携部部長

南あわじ市商工会会長

南あわじ市消費者協会会長

南あわじ市長

南淡路生活研究グループ連絡協議会会長

（株）夢舞台代表取締役社長

（※50音順）

国、県、淡路3市、関係団体等で構成される淡路花博25周年記念事業実行委員会を設置する。
 実行委員会の下に行催事等の検討を行う企画委員会を設置し、関係者の協力により開催準備等に取り組む。

実行委員会

- 名誉会長 …… 兵庫県知事
 委員長 …… (一財) 淡路島くふうみ協会理事長
 委員 …… 国、県、淡路3市、関係団体等の代表



主な役割

- 祭典の開催および運営に必要な企画、準備
- 祭典の開催に必要な施設および設備の整備
- 関係機関および関係団体との連絡調整

顧問

企画委員会

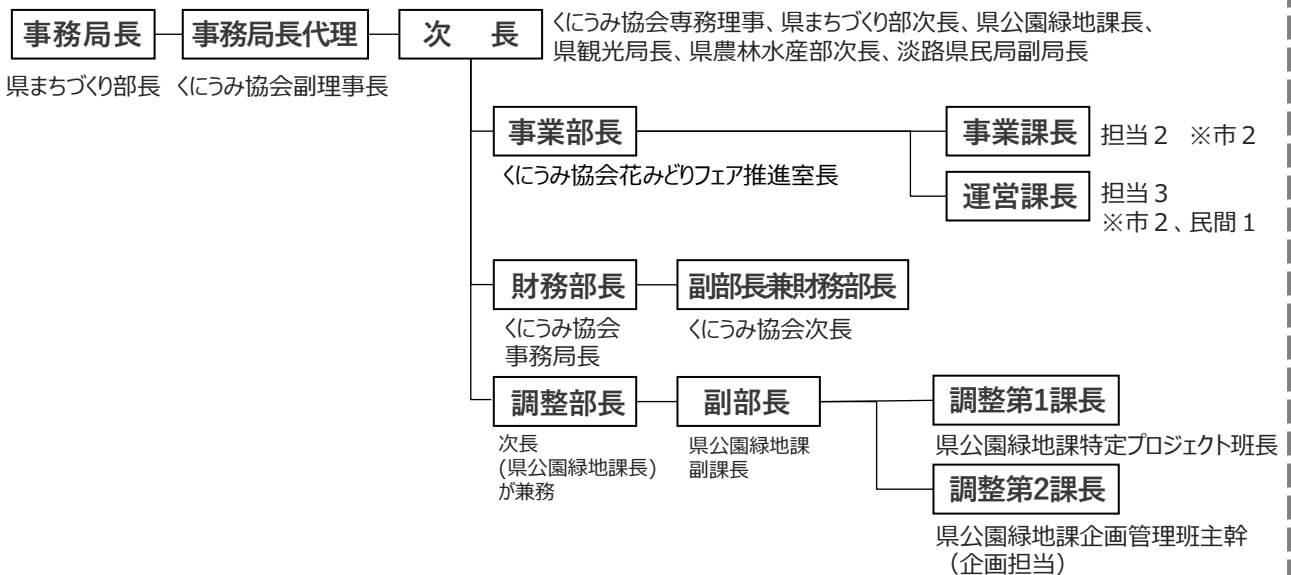
- 委員長 …… 中瀬 勲 (兵庫県立人と自然の博物館 館長)
 (各分野の有識者、関係行政機関及び関係団体の代表で構成)

主な役割

- 祭典の実施に向けた企画案の立案
 および事業実施に向けた監修

実行委員会事務局

※ (一財) 淡路島くふうみ協会内に設置



趣旨

- 「花みどりフェア」は淡路花博（ジャパンフローラ2000）の理念を継承・発展させるために5年ごとに開催してきたが今回で最後の開催となる。
- 今回を新たなステージの始まりの機会と位置付け、地域を挙げて「人と自然の共生」の取組を未来に紡いでいく。
- そのシンボルとして、ジャパンフローラのマスコットキャラクター“ユメハッチ”の深化版として「ゆめはっち」を制作し、今回のフェアのマスコットキャラクターとして起用する。

「ユメハッチ」



- **デザインコンセプト**（公式ガイドブックより）
花と人間とのよい関係を象徴させるものとして、みつばちをイメージした男の子の妖精とし、花を守り育てながら、花から、なぐさめややすらぎ、元気をもらうという思いを形にしています。

「ゆめはっち」



制作の考え方

- 淡路花博(ジャパンフローラ2000)のマスコットキャラクター“ユメハッチ”のかわいらしさを生かしたまま、子供達により親しみやすいキャラクター化を図るため、全体的フォルムに丸みを帯びさせた。
- また、頬にピンクを付け加え、足首への綿毛をつけ足すことにより、表情と全体のアクセントを生み出すことを意識した。
- キーとなるカラーリングは基本的に初代“ユメハッチ”を踏襲した。



(バリエーション1)



(バリエーション2：縦型)

【制作の考え方】

- 花と緑をイメージしたピンク・緑、そして淡路島の海をイメージした青の三色をメインに使用
※兵庫県、洲本市、南あわじ市、淡路市のイメージカラーもブルー
- タイトルは視認性の高いゴシック体で表現しながら、春のポップで柔らかな雰囲気表現
- ロゴタイプのバックには淡路島3市の花や木である、カーネーション、水仙、松などを織り交ぜたコラージュで淡路島を表現

国際園芸・造園博 ジャパンフローラ2000（淡路花博）

開催意義

- 緑ゆたかな地球環境の保全と創造
- 阪神・淡路大震災の教訓に学んだ安全で快適な新しい公園緑地の提案
- 花と緑を愛し育てることを通じて人々に喜びと感動を与え、互いに参加・協力しあう心豊かな地域社会づくり
- 園芸・造園の知識と技術を集大成し、成果の展示と新技術の提案を行い、園芸造園産業の発展と国際的な振興をはかる。
- 震災復興のアピールと世界都市・関西の形成への貢献

テーマ 人と自然のコミュニケーション

理念	環境	自然環境の保全・創出・回復・再生
	継承・発展	人と自然の共生の心の継承
	淡路からの発信	淡路島から新しい花みどり文化の発信

淡路花博の理念を継承・発展

淡路花博2010 花みどりフェア

テーマ 人と自然の新たなコラボレーション

理念	環境	地域から取組む新たな地球環境の創造
	継承・発展	人と自然の協働と豊かなこころによる新たな共生空間の形成、継承・発展
	淡路からの発信	環境立島「公園島淡路」から新しい花みどり文化の発展

淡路花博2015 花みどりフェア

テーマ 人と自然の共生のステージ

理念	環境	環境の世紀にふさわしい持続可能な社会の実現
	継承・発展	新たな時代の人と自然の共生の継承・発展
	淡路からの発信	全島あげての淡路島の新たな魅力の発信

淡路花博20周年記念 花みどりフェア

テーマ みなとつながる「花緑食の島」淡路

理念	環境	地域力の発揮による持続可能な社会の実現を先導
	継承・発展	「持続する環境の島」を次の世代へ継承
	淡路からの発信	潜在的な地域の魅力発信と世界との交流

淡路島を取り巻く環境の変化

これまでのレガシーの蓄積

- ジャパンフローラ2000の開催と、その後3回の花みどりフェアを通じて、花博の理念が浸透
- 淡路島においては、**地域住民主体の「花・緑」に関する取組が根付いている。**

SDGsへの関心の高まり

- 国際的にSDGsの機運が向上しており、本県においても、ひょうご産業SDGs推進宣言事業などSDGsを推進している。
- 生物多様性への配慮が世界的潮流となっているなか、世界各地で自生種を活用した修景等も始まっている。
- 淡路島においても、カーボンニュートラルに資する取組等**SDGsを実践**

コロナ禍をきっかけとした淡路への企業・人材の流入

- コロナ禍やデジタル化の進展により、東京一極集中の潮流が変化
- 淡路島に魅力を感じる、**企業・人材の流入**
- 西海岸には近年、多くの観光スポットがオープン

2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）の開催

- 令和7年4月から**大阪・関西万博が開催**され、あわせて、淡路全島でAWAJI島博2025が開催される。

フェアの方向性

- ジャパンフローラ2000から四半世紀が経過し、その先導的な取組が地元に着実に定着してきたことから、今回を最後の花みどりフェアとする。
また、最後を飾る企画として、「花と緑」に関連するイベントに主眼を置き、春期のみ重点的に開催する。
- 「人と自然の共生」を目指してこれまで開催したフェアの理念を継承し、持続可能な社会の実現に向けた地域住民主体の「花と緑」の取組を後世に伝える。
また、中でも、国際的なSDGsの機運向上等を踏まえ、淡路島におけるSDGsの取組を積極的にPRする。
- フェアを契機として、さらなる企業や人材の流入に繋げるため、淡路島の地域資源もPRしていく。
- 大阪・関西万博の機運醸成をはかるとともに、国内外から多数の観光客が訪れるこの機会を活かし、本県への来場者を増加させる「ブースター機能」の役割を果たしていく。

【今回で最後のフェアとする理由】

- ジャパンフローラ2000から四半世紀が経過し、その先導的な取組が地元に着実に定着
- ジャパンフローラ2000の収益を活用した基金が減少
- ガーデンツーリズムなど新たなツーリズムの進展
- 花とみどりの楽しみ方が多様化しており、大規模イベントの実施から日常的・継続的な取組へシフト

開催理念

【環境】 ……………SDGsに資する取り組みの普及・先導

【継承・発展】 ………人と自然の持続的な共生のあり方をレガシーとして継承・発展

【淡路からの発信】 …これまで育み、蓄積してきた取組や新たな潮流を国内外に発信

開催テーマ

「自然と生きる、いのちをつなぐ淡路島」

環境 【島に根付いているSDGsに資する取組】		継承・発展 【フェアにおいて目指すもの】	
エネルギー バイオマス燃料や間伐材の有効活用 		竹チップ等によるバイオマス燃料等、島内で自然素材を有効活用する取組が進んでいる。 ▶ 限りある資源を有効活用し、 新たな資源・エネルギーとして価値を高めるとともに、自然への負荷を軽減する取組を広めていく。	
農と食 地産地消 		淡路島たまねぎをはじめとしたおいしい野菜や果物をブランド化し、地域住民はもとより国内外の消費者を魅了している。 (島内のイベント例：淡路島 島サラダフェア) ▶ 来場される様々な人々に「 淡路島産 」の農産物の素晴らしさをPRしていくとともに、エディブルフラワー等の食べ方・育て方等を紹介していく。	
暮らし	自然 淡路島が持つ花とみどりの魅力を中心とした自然環境の保全・創出 	花とみどりの魅力 を活かし、発展させ、次世代へと引き継いでいる。 ▶ 次代を担う若者へ豊かな自然環境を、さらに引き継いでいく。	
	すまい 自然と共生するライフスタイルの実践 	多彩なアウトドア施設や緑体験コンテンツが開発され、観光客を呼び込んでいる。 ▶ 自然に触れることで得られる「癒やし」や生物多様性への配慮をPRし、自生種による庭造りなど、 花とみどりと共生する暮らしを提案していく。	
	人 SDGsに資する新たな担い手の萌芽 	我が国の景観園芸の中核人材の育成を先導している。 ▶ これらの芽を1つずつ丁寧に育み、 次代を担う人材を育成していく。	
	しごと 自然を活かした観光産業や地場産業等の発展 	あわじ花さじき等、自然を活かした観光産業、線香や淡路瓦など自然素材を活かした地場産業などが古くから根付いている。 ▶ これらを用いて 淡路島の地域資源や観光資源を効果的にPRしていく。	

淡路からの発信

これまで育み、蓄積してきた取組や新たな潮流を国内外に発信



HANA
MIDORI
FAIR
2025

2. 展示・行催事計画

展示・行催事については、開催理念や開催テーマを踏まえ、以下の2つを基本的な考え方として計画を行う。

淡路の魅力を感じていただく

具体的な取組

- 淡路島の魅力である花と緑を一番のPRポイントとして捉え、**フェア期間中、来島すればいつでも花とみどりが楽しめる環境を構築**する。
 - ▶ 集客の**目玉となる行催事を行う**。
 - ▶ 「見て楽しむ」だけでなく、その**良さを「生で感じてもらう」、体験型のイベントを取り入れる**。
- 「**淡路産**」の農産物について、「**食**」に加え、**栽植も含めた素晴らしさを体感**いただく行催事を行う。

淡路の素晴らしさを磨き上げ、レガシーとして継承していく

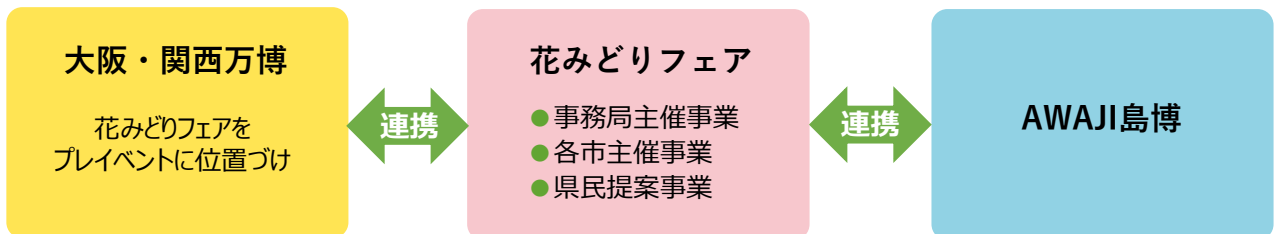
具体的な取組

- 自生種を活かした庭づくり等、**花とみどりと共生する暮らしのあり方を提案**していく。

加えて、花とみどりを育て発展させてきた人々の歴史も伝える。
- SDGsに資する展示・行催事を企画・立案・実施する検討過程で地域住民の協力を積極的に得る。

中でも、地域の若者のアイデアを積極的に取り入れ、**次代の魅力ある淡路島を担う人材を育て**ていく。
- 竹チップ等によるバイオマス燃料の活用等、**自然への負荷を軽減する取組を広め**ていく。
- 島内に点在する地域資源を繋ぎ合わせるとともに磨き上げ、**フェア開催後も持続可能な観光資源として仕立て上げる**。

【参考】 同時期に行う他イベントとも連携をはかる



淡路の魅力を感じていただく

自然



淡路会場 国営明石海峡公園・淡路夢舞台



春のカーニバル

花みどりフェアに合わせ、約5000㎡と空前の規模で、虹をイメージした多彩なチューリップ花壇を整備(予定)



蘭展(あわじグリーン館)

花みどりフェアにあわせ、協力関係にあるシンガポール植物園より贈られた貴重な蘭の他、多様な色鮮やかな蘭など、花と緑を楽しめる展示

洲本会場 洲本市中心市街地



花と自然のフォトスポット

淡路島の花や自然のものを使ったフォトスポットを市民広場に設置。フォトスポット制作は、住民参加のワークショップ形式で開催



洲本城SAKURAライトアップ

洲本市の観光名所である洲本城跡で、フェア期間中に夜桜を楽しめる特別ライトアップを実施

南あわじ会場 淡路ファームパークイングランドの丘



「羊牧場の花畑(仮称)」

花みどりフェアにあわせ、新たに「羊牧場の花畑(仮称)」を造成し、新たな誘客スポットとしてレガシーを残す



大花畑

ネモフィラなど、季節によって様々なお花が咲き誇るお花畑。その壮大な景色は圧巻

自生種による修景等世界の潮流の発信



国際シンポジウム

世界遺産「シンガポール植物園」園長等著名な方を招聘し、生物多様性と花・みどりによる地球温暖化対策、今後の修景のトレンドについて、世界に発信



淡路の自然展

淡路島の自生種の風景等を展示。最近の世界のトレンドを紹介するとともに、身近にある草花のよさ・生物多様性を発信



三熊山 花の周遊イベント

シロミノヤブムラサキなど希少な植物が自生する三熊山の植物を見て回れる周遊マップを作成。楽しみながら巡るイベントを開催

いのちをつなぐ



花とみどり、動物の織りなす光の共演

壁一面に映し出された映像により、体中、花とみどりに包まれ、「自然と生きる」没入感と、自ら描いた動物の絵に「命」を吹き込み、「命をつなぐ」体験を提供



緊急車両・災害救助用装備展示

災害救助等に使われる緊急車両や救助用装備等を展示し、子供を中心とした若者世代に興味を持ってもらえるような乗車・制服着用体験イベントを実施



自走式水洗トイレカー展示

大規模災害時でも衛生的で安全なトイレ環境を確保することができる自走式水洗トイレカーを展示し、誰一人取り残さない防災の実現について啓発

食



「淡路産」の農産物の素晴らしさを体感いただくイベント



ロハスフェスタ

淡路島の文化なども楽しみつつ、オーガニック食材やハンドメイド雑貨などSDGsを体現するLOHAS (lifestyle of health and sustainability「健康的で持続可能なライフスタイル」)を展開



空の映画館とナイトマーケット うみぞら映画祭2025コラボ

野外の開放的な空間で淡路島の魅力が詰まったフードやドリンクを味わいながら映画を楽しめるイベントを実施



SHIMA SWEETS Garden 島スイーツガーデン

「淡路島」の自然が育んだ新鮮な食材(フルーツ・牛乳・たまご等)をふんだんに使用した「島スイーツ」等を一堂に集めて販売。淡路島産食材の魅力のスーツとして幅広くPR

淡路の素晴らしさを磨き上げ、レガシーとして継承していく

すまい



花とみどりと共生する暮らしの提案



AWAJISHIMA COLLECTION
シマコレwith島くらしフェスタ

淡路産の素材を使用したハンドメイド商品や食品、地元医師による健康セミナー等、淡路島の暮らし方を幅広くPR。「シマコレ」を通じて地域の和を広げ、未来へと繋げる。



アウトドアフェスタ

自然の中で自ら作り、食し、住もう自然と共生することの素晴らしさを体感してもらうため、アウトドアフェスタを実施



フラワーアレンジメント

淡路島産を中心とした兵庫県産花卉を用いた花のモニュメント展示やフラワーアレンジメント教室により、暮らしに花を取り入れる文化を普及・啓発

人



次代の魅力ある淡路島を担う人材の育成



景観園芸リーダー
人材育成プログラムの実演
&園芸療法体験

阪神・淡路大震災の経験から生まれた「園芸を活用した心のケア」を実演・体験することにより、世界に植物を育てる素晴らしさを発信



「おにおんリング」演奏&ダンス

淡路島を拠点に活動するヴァイオリニストの益子侑さんによる楽曲「おにおんリング」を披露し、音楽を通じて淡路島の名物たまねぎをアピール。淡路島の子供たちで構成された「おにおんフレンズ」によるダンスで「おにおん」の輪を広げ、将来の農業の付加価値を高める



音楽フェス

蓄積してきた「人と自然の持続的な共生の理念」を、次代を担う若者に発信・継承

エネルギー



自然負荷を軽減する取組の普及・先導



自然負荷を軽減する取組のパネル展示
～SDGsを淡路から～

竹材による竹チップボイラーや土壌改良材、炭さらにはメンマまで！竹材をはじめとしたSDGsに資する島内の取組を、それを行う先駆者の苦勞、課題も含めて現物やパネルを展示



放置竹林の竹材を活用した竹アート

島内の放置竹林の竹を活用して竹遊具を作成。島民参加型で、遊具作りから体験まで、一連の流れを楽しんでもらい、竹の良さに触れてもらう



三熊山 花のロゲイニング&プロギング

三熊山の希少な植物を楽しみながら巡るロゲイニング。また、プロギング要素も含むため、道中ゴミ拾いを行うことで、三熊山の景観を守る清掃活動を同時実施する

※ロゲイニング…地図をもとに時間内にチェックポイントを回り得点を集めるスポーツ
※プロギング…ジョギングしながらゴミを拾う新しいフィットネス

しごと



フェア開催後も持続可能な観光資源の磨き上げ



淡路夢舞台ガイドツアー

関西国際空港など大阪湾の人工島を築くため土砂を採取した跡地に誕生した夢舞台。一度は人間が壊した自然を本来の姿にもどし、さまざまな動物や植物と人が共生できる空間を創造してきた歴史を伝えるガイドツアーを実施



淡路人形座公演

プランターの花で足元を囲んだ特別仕様の屋外舞台で公演。国指定重要無形民俗文化財である淡路人形浄瑠のさらなる普及・発展へと繋げる



線香づくり体験&吹き戻し製作体験

古くから続く淡路の伝統産業である線香や、香り豊かなお香づくり体験を実施。最近では医療・介護・美容にも広く利用されており、国内製造80%を占める「吹き戻し」の製作体験を実施

1 淡路会場

会場	特徴
国営明石海峡公園	「海辺の園遊空間」をコンセプトに、雄大な花とみどりの空間や池、せせらぎ、小高いテラス、芝生広場、夢っこランド（大型複合遊具）等で構成された公園施設。四季折々の花とみどり、憩いと遊びの空間を提供している。
淡路夢舞台	グランドニッコー淡路、百段苑、あわじグリーン館（温室）、野外劇場、国際会議場、展望テラス（レストラン等）等で構成された施設群。宿泊、会議等が可能な他、多彩な植物と演出のある温室は大規模改修（R6.4.1～R7.3月中旬まで）を行う。



1. 開会式

淡路花みどりフェア2025の開会式を国営明石海峡公園の東浦口ゲートで実施。多数の来賓の参加を依頼し、盛大に開会する。

- 開催日：3月20日(木・祝)
- 場 所：【E】国営明石海峡公園(東浦口ゲート)



2. 国際シンポジウム

世界遺産「シンガポール植物園」園長等著名な方を招聘し、生物多様性と花・みどりによる地球温暖化対策、今後の修景のトレンドについて、世界に発信。

- 開催日：3月20日(木・祝)
- 場 所：【K】淡路夢舞台(国際会議場)



3. 春のカーニバル

花みどりフェアに合わせ、約5000㎡と空前の規模で、虹をイメージした多彩なチューリップ花壇を整備（予定）。

- 開催日：通期
- 場 所：国営明石海峡公園内



4. 花とみどり、動物の織りなす光の共演

壁一面に映し出された映像により、体中、花とみどりに包まれ、「自然と生きる」没入感と、自ら描いた動物の絵に「命」を吹き込み、「命をつなぐ」体験を提供

- 開催日：通期
- 場 所：【B】国営明石海峡公園（ビジター棟）



5. 淡路瓦ウェルカム花壇

淡路の伝統産業である淡路瓦に色とりどりの花々を添え、淡路瓦の「アート」としてウェルカム花壇を展示。

- 開催日：通期
- 場 所：【D】国営明石海峡公園（淡路口ゲート）



6. 淡路夢舞台ガイドツアー

関西国際空港など大阪湾の人工島を築くため土砂を採取した跡地に誕生した夢舞台。一度は人間が壊した自然を本来の姿にもどし、さまざまな動物や植物と人が共生できる空間を創造してきた歴史を伝えるガイドツアーを実施。

- 開催日：通期
- 場 所：淡路夢舞台



7. 自然負荷を軽減する取組のパネル展示～SDGsを淡路から～

竹材による竹チップボイラーや土壌改良材、炭さらにはメンマまで！竹材をはじめとしたSDGsに資する島内の取組を、それをを行う先駆者の苦勞、課題も含めて現物やパネルを展示。

- 開催日：通期
- 場 所：【J】淡路夢舞台 連絡通路



8. フィルムオフィス20周年記念展

2005年の設立から20周年を迎える淡路島フィルムオフィスの持つ過去の作品、映像や活動を活用し、淡路島の美しい景観、歴史、人物を紹介。

- 開催日：通期
- 場 所：【J】淡路夢舞台 連絡通路



9. 淡路の自然展

淡路島の自生種の風景等を展示。最近の世界のトレンドを紹介するとともに、身近にある草花のよさ・生物多様性を発信。

- 開催日：通期
- 場 所：【J】淡路夢舞台 連絡通路



10. いきものたんぼの展示

いきものたんぼは、県立あわじ石の寝屋緑地にある棚田を利用田んぼとビオトープ。そこで育まれた四季折々の植生や生物の営みをパネル展示や映像で紹介。

- 開催日：通期
- 場 所：【J】淡路夢舞台 連絡通路



11. 高校生花とみどりのガーデン

農林業関係の課程を学ぶ高校生のグループが制作した独創的な庭を展示する参画型の花壇の展示。

- 開催日：通期
- 場 所：【H】淡路夢舞台（9号園路）



12. 親子寄せ植え体験

草花に触れ合うことで草花を愛しむ心を育み、生命の尊さを学び、人や生物への優しさに繋がるよう、親子を対象とした寄せ植え体験を実施。

- 開催日：通期
- 場 所：【H】淡路夢舞台（9号園路）



13. 放置竹林の竹材を活用した竹アート

島内の放置竹林の竹を活用して竹遊具を作成。
島民参加型で、遊具作りから体験まで、一連の流れを楽しんでもらい、竹の良さに触れてもらう。

- 開催日：通期
- 場 所：【H】淡路夢舞台（9号園路）



14. 蘭展

花みどりフェアにあわせ、協力関係にあるシンガポール植物園より贈られた貴重な蘭の他、多様な色鮮やかな蘭など、花と緑を楽しむ展示。

- 開催日：通期
- 場 所：【I】淡路夢舞台（あわじグリーン館）



15. ロハスフェスタ

淡路島の文化なども楽しみつつ、オーガニック食材やハンドメイド雑貨などSDGsを体現するLOHAS (lifestyle of health and sustainability「健康的で持続可能なライフスタイル」) を展開。

- 開催日：3月22日(土)・23日(日)
- 場 所：【A】国営明石海峡公園(芝生広場)



16. SDGsワークショップwith浜名湖花博

2024年に開催された浜名湖花博。静岡とインドネシアの子供たちとワークショップを実施したが、花とみどりを活用したSDGsに資する取組を今一度考え、学ぶ、ワークショップを淡路島で実施。

- 開催日：3月22日(土)
- 場 所：【I】淡路夢舞台(あわじグリーン館)



17. 淡路島の土で描くアートイベント

空気中の二酸化炭素を吸って固まる「漆喰壁」。自然素材を活用し、製造・施工時にも二酸化炭素の排出減、ゴミの削減、リサイクルが可能。土のミュージアムSHIDOと連携したアートイベントを実施。

- 開催日：3月22日(土)・23日(日)
- 場 所：淡路夢舞台



18. 花友フェスタ

全国の花とみどりを愛する方々が集い、植栽の展示販売を実施。

- 開催日：3月29日(土)・30日(日)
- 場 所：【A】国営明石海峡公園(芝生広場)



19. AWAJISHIMA COLLECTION (シマコレ) with 島くらしフェスタ

淡路産の素材を使用したハンドメイド商品や食品、地元医師による健康セミナー等、淡路島の暮らし方を幅広くPR。「シマコレ」を通じて地域の和を広げ、未来へと繋げる。

- 開催日：4月5日(土)・6日(日)
- 場 所：【A】国営明石海峡公園(芝生広場)



20. 線香づくり体験

古くから続く淡路の伝統産業である線香や、香り豊かなお香づくり体験を実施。

- 開催日：4月5日(土)・6日(日)
- 場 所：【A】国営明石海峡公園(芝生広場)



21. 吹き戻し製作体験

最近では医療・介護・美容にも広く利用されており、国内製造80%を占める「吹き戻し」の製作体験を実施。

- 開催日：4月5日(土)・6日(日)
- 場 所：【A】国営明石海峡公園(芝生広場)



22. SHIMA SWEETS Garden 島スイーツガーデン

“淡路島”の自然が育んだ新鮮な食材(フルーツ・牛乳・たまご等)をふんだんに使用した「島スイーツ」等を一堂に集めて販売。淡路島産食材の魅力をスイーツとして幅広くPR。

- 開催日：4月5日(土)・6日(日)
- 場 所：【B】国営明石海峡公園(ビジター棟)



23. 緊急車両・災害援助用装備展示

災害救助等に使われる緊急車両や救助用装備等を展示し、子供を中心とした若者世代に興味を持ってもらえるような乗車・制服着用体験イベントを実施。

- 開催日：4月5日(土)・6日(日)
- 場 所：【C】国営明石海峡公園(淡路口駐車場)



24. 園芸療法体験

阪神・淡路大震災の経験から生まれた「園芸を活用した心のケア」を
実演・体験することにより、世界に植物を育てる素晴らしさを発信。

- 開催日：4月5日(土)・6日(日)
- 場 所：【I】淡路夢舞台(あわじグリーン館)



25. 音楽フェス

蓄積してきた「人と自然の持続的な共生の理念」を、
次代を担う若者に発信・継承。

- 開催日：4月12日(土)・13日(日)
- 場 所：【A】国営明石海峡公園(芝生広場)、
【F・G】淡路夢舞台(野外劇場・野外劇場横芝生広場)



26. アウトドアフェスタ

自然の中で自ら作り、食し、住まう。自然と共生することの素晴らしさを
体感してもらうため、アウトドアフェスタを実施。

- 開催日：4月19日(土)・20日(日)
- 場 所：【A】国営明石海峡公園(芝生広場)



27. 木材フェア

「ひょうごの木」の“新しい価値”を発信するため、自ら作った木の楽器の
演奏、チェーンソーアートのパフォーマンス、木に囲まれての座禅など新しい
体験の他、企業・大学等がコラボしてグッズ販売やワークショップを実施

- 開催日：4月19日(土)・20日(日)
- 場 所：【A】国営明石海峡公園(芝生広場)



28. 馬のイベント

馬を活用したイベントを実施。

- 開催日：4月19日(土)・20日(日)
- 場 所：【A】国営明石海峡公園(芝生広場)



29. フラワーアレンジメント

淡路島産を中心とした兵庫県産花卉を用いた花のモニュメント展示やフラワーアレンジメント教室により、暮らしに花を取り入れる文化を普及・啓発。

- 開催日：4月19日(土)・20日(日)・26日(土)・27日(日)
- 場 所：【B】国営明石海峡公園(ビジター棟)



30. 景観園芸リーダー人材育成プログラムの実演

まちづくりガーデナー養成のエッセンス・導入講座や体験等本格的な学びに誘う実演講座を実施。

- 開催日：4月19日(土)・20日(日)
- 場 所：【I】淡路夢舞台(あわじグリーン館)



31. キッズダンスコレクション

関西を中心に活動するキッズダンスチームによるステージとキッチンカーのグルメを楽しむイベント。淡路島のグルメなどが当たる大抽選会も開催。

- 開催日：4月27日(日)
- 場 所：【F】淡路夢舞台(野外劇場)



32. 閉会式

淡路花みどりフェア2025の閉幕を彩る閉会式を野外劇場で実施。

- 開催日：4月27日(日)
- 場 所：【F】淡路夢舞台(野外劇場)



2 洲本会場

会場	特徴
洲本市 中心市街地	交通の要所である洲本バスセンター周辺には、市民広場や文化体育館、図書館等の市立施設、洲本アルチザンスクエアやS BRICK（旧鐘紡工場跡赤レンガ倉庫）等の施設が集積している。加えて、近隣には大浜公園や洲本城跡、国指定名勝の旧益習館庭園、洲本レトロこみち、洲本温泉旅館街等のスポットも散在している。



1. 花と自然のフオトスポット

淡路島の花や自然のものを使ったフオトスポットを市民広場に設置。
フオトスポット制作は、住民参加のワークショップ形式で開催。

- 開催日：通期
- 場 所：【A】洲本市民広場



2. 洲本城SAKURAライトアップ

洲本市の観光名所である洲本城跡で、フェア期間中に夜桜を楽しめる特別ライトアップを実施。

- 開催日：通期
- 場 所：【B】三熊山・洲本城跡周辺



3. 三熊山 花の周遊イベント

シロミナブムラサキなど希少な植物が自生する三熊山の植物を見て回る周遊マップを作成。周遊マップを活かしたイベント展開も実施予定。

- 開催日：通期
- 場 所：【B】三熊山・洲本城跡周辺



4. 空の映画館

花と自然のフォトスポットがある洲本市民広場で、赤レンガの建物に巨大スクリーンを設置し、星空をバックに映画を楽しむことができる「空の映画館」をつくり、野外上映イベントを実施。

- 開催日：3月22日(土)・23日(日)
- 場 所：【A】洲本市民広場



5. うみぞらナイトマーケット

島内の飲食店を中心に、20～30店舗が集結し、ナイトマーケットを開催。また、会場全体を灯りで装飾することでフォトジェニックな空間を演出し、多世代で楽しめるマーケットを展開。

- 開催日：3月22日(土)・23日(日)
- 場 所：【A】洲本市民広場



6. SUMOTO SAKURA MUSIC FES

洲本市役所横の洲本まちなか広場（仮称）にて、桜を眺めながら音楽と食事を楽しめる音楽イベント。地元のアーティストや有名ゲストアーティスト、淡路島を代表する俳優によるジャズライブなども実施予定。

- 開催日：4月5日(土)
- 場 所：【C】洲本市役所横広場



7. 三熊山 花のロゲイニング&プロギング

三熊山の希少な植物を楽しみながら巡るロゲイニング。また、プロギング要素も含むため、道中ゴミ拾いを行うことで、三熊山の景観を守る清掃活動を同時実施する。

- 開催日：4月26日(土)または27日(日)
- 場 所：【B】三熊山・洲本城跡周辺 【D】大浜公園



※ロゲイニング…地図をもとに時間内にチェックポイントを回り得点を集めるスポーツ
 ※プロギング…ジョギングしながらゴミを拾う新しいフィットネス

8. うみぞら映画祭2025コラボ企画「淡路島の花4Kムービー上映&水上花火のコラボ演出」

淡路島の魅力が詰まった花のスペシャル4Kムービーを「うみぞら映画祭2025」で上映。また、映画祭の名物となっている水上花火とのコラボ演出を行い花みどりフェアのフィナーレを飾る。

- 開催日：4月26日(土)・27日(日)
- 場 所：【D】大浜公園



9. うみぞら映画祭2025コラボ企画「花博と大阪・関西万博を結ぶトークショー&ライブ」

2025年に20周年を迎える淡路島フィルムオフィスと連携し、新作アニメ映画（淡路島フィルムオフィスがサポート）の制作お披露目イベントが行われる大阪・関西万博の会場と大浜公園とを配信で繋ぎ、映画に関わるゲストを迎えてトークショー&ライブを実施予定。

- 開催日：4月26日(土)または27日(日)
- 場 所：【D】大浜公園



3 南あわじ会場

会場	特徴
淡路ファームパーク イングランドの丘	イギリスの湖水地方をイメージしたテーマパーク。大花畑ややさい畑、遊びの広場、野外ステージ等を有する「イングランドエリア」と、コアラ館、ワラビー広場、ロックガーデン、植物館等を有する「グリーンヒルエリア」の2つのエリアにより構成されている。

淡路ファームパーク イングランドの丘



1. イングリッシュガーデン (仮称)

花みどりフェアの目玉として新しく整備したイングリッシュガーデン。イングランド湖水地方の風景を再現した庭園で、湖水地方を旅行しているかのような没入感を体験できる。オープニングイベントも開催。

- 開催日：通期
- 場 所：【H】イングランドエリア イングリッシュガーデン



2. 羊牧場の花畑 (仮称)

羊の放牧場約2haが花みどりフェアに合わせ、花畑としてリニューアルオープン。テラスやハンモックを整備し、花畑の中（自然の中）に溶け込む癒しの時間をお届けする。

- 開催日：通期
- 場 所：イングランドエリア



3. 園内スタンプラリー

花と緑に関係するチェックポイントでスタンプを集めて応募。抽選で特産品などをプレゼント。

- 開催日：通期
- 場 所：イングランドの丘 園内



4. SNSフォトコンテスト

イングリッシュガーデンや羊牧場の花畑をテーマに撮った「映え写真」をSNSに投稿していただき、上位入賞者には特産物などをプレゼント。

- 開催日：通期
- 場 所：イングランドの丘 園内



5. イチゴ・トマト・ミニトマトの収穫体験（自然循環体験イベント）

イチゴ・トマト・ミニトマトなど季節に合わせた収穫体験を実施。兵庫県産の珍しい品種「紅クイーン」「あまクイーン」を含む5品種のイチゴなどの摘み取りを楽しめる。

- 開催日：通期
- 場 所：【E】イングランドエリア トマト・いちご温室



6. たまねぎ収穫体験（自然循環体験イベント）

淡路島の有名な特産品「淡路島たまねぎ」の収穫体験を実施。参加者は指定の袋に詰め放題で持ち帰り可能。

- 開催日：通期
- 場 所：【F】イングランドエリア やさい畑



7. 春のグルメフェア

施設内各店舗で春のいちおし淡路島グルメを販売。

- 開催日：通期
- 場 所：イングランドの丘 施設内各店舗



8. 親子コアラのパンづくり体験 メロンパンづくり体験

1次発酵をしたパン生地とクッキー生地を使ってコアラなどの形に成形。
カリッ！ふわっ！としたメロンパンづくりの体験教室。

- 開催日：通期
- 場 所：【A】グリーンヒルエリア 体験教室



9. クラフト体験

ガラス細工とカラーサンドで作るジェルキャンドル、ドライフラワーを使ったアロマキャンドルやハーバリウムなどを作る体験教室。

- 開催日：通期
- 場 所：【A】グリーンヒルエリア 体験教室



10. キャラクターグリーティング

イングリッシュガーデンとコラボしたキャラクターのグリーティング会。

- 開催日：期間中の土日
- 場 所：【H】イングランドエリア イングリッシュガーデン前



11. 1万球の春のチューリップ祭り

グリーンヒルエリアに咲き誇る1万球のチューリップは圧巻。
ロックガーデンでは原種のチューリップも見ることができる。

- 開催日：～4月上旬
- 場 所：グリーンヒルエリア



12. 輝く昆虫ワールド

約50種類の昆虫の展示やヘラクレスオオカブトとのふれあい。
ドクターフィッシュ体験や宝石さがしも開催。

- 開催日：通期
- 場 所：【B】イングランドエリア ヒルトップホール



13. 自走式水洗トイレカー展示

大規模災害時でも衛生的で安全なトイレ環境を確保することができる自走式水洗トイレカーを展示し、誰一人取り残さない防災の実現について啓発。

- 開催日：3月下旬
- 場 所：イングランドの丘 園内



14. 淡路人形座による公演

プランターの花で足元を囲んだ特別仕様の屋外舞台で公演。国指定重要無形民俗文化財である淡路人形浄瑠璃のさらなる普及・発展へと繋げる。

- 開催日：3月20日(木・祝)
- 場 所：【D】イングランドエリア 野外ステージ



15. 「おにおんリング」演奏&ダンス

淡路島を拠点に活動するヴァイオリニストの益子侑さんによる楽曲「おにおんリング」を披露し、音楽を通じて淡路島の名物たまねぎをアピール。淡路島の子供たちで構成された「おにおんフレンズ」によるダンスで「おにおん」の輪を広げ、将来の農業の付加価値を高める。

- 開催日：3月20日(木・祝)
- 場 所：【H】イングランドエリア イングリッシュガーデン前



16. コアラのマーチ宝さがし大会

園内に隠されている木箱を見つければ、コアラのマーチをプレゼント。見つけ次第終了（悪天候時中止）

- 開催日：3月下旬の土日祝
- 場 所：グリーンヒルエリア&イングランドエリア



17. 国外の観光物産交流友好都市と提携した食のイベント

観光物産交流友好都市提携先の名産である赤たまねぎと、南あわじ市のたまねぎを両方楽しんでもらえるよう振る舞いや、たまねぎの紹介などを通じたPRイベントを計画中。

- 開催日：3月下旬の土日
- 場 所：イングランドエリア



18. 10万本のネモフィラ祭り

メイン花畑ではネモフィラが咲き誇る。ネモフィラハートオブジェやブランコベンチも設置予定。

- 開催日：4月中旬～
- 場 所：【G】イングランドエリア 大花畑



19. コアラのマーチくんがやってくる

国生みの館前予定 ①11：00 ②13：00 ③15：00 各25分
マーチくんと一緒に写真が撮影できる。

- 開催日：4月下旬
- 場 所：【C】イングランドエリア 国生みの館前



1 会場計画

淡路島全体で花みどりフェアの機運を醸成し、その理念を継承するため、メイン会場に加えて島内各施設をサテライト会場として設定し、連携をはかる。



2 主な行催事

1. 明石海峡大橋クルーズ 周遊75分

明石海峡大橋クルーズ船 【開催時期：通期 場所：④】

冬季運休明けの3月20日(木・祝)より運航再開。多くの船が行き交う明石海峡や風光明媚な淡路島西海岸、迫力ある明石海峡大橋など見どころを船上ガイドが案内。400名定員の咸臨丸で快適なクルージングを満喫できる。



2. 桜まつり

淡路島公園 【開催時期：3月下旬～4月上旬 場所：⑩】

公園内には約900本の桜があり、3月下旬から順に咲き始める。この時期に合わせ、桜まつりスタンプラリー(無料)とフォトコンテストを開催。3月末には「自然見て歩き」と題したハイキングを実施予定。



3. 春まつり

淡路ハイウェイオアシス 【開催時期：3月 場所：⑫】

淡路島の農水産物販売会や公式ゆるキャラ淡路タマ子さんと遊ぼうショーなど子供達も楽しめるイベントを実施。



4. 花満開

あわじ花さじき 【開催時期：通期 場所：⑭】

花の島「淡路島」にふさわしい広大な花畑では、大阪湾を背景に菜の花が見頃。淡路島の食材を提供するレストランや直売所があり、天空の花畑を望む極上のさじき席で憩い・安らぎ・癒やりに包まれる空間を体験できる。



5. 伊弉諾神宮例祭（春まつり）

伊弉諾神宮 【開催時期：4月20日(日)～22日(火) 場所：⑰】

日本の国土と神々をお産みになった伊弉諾尊、伊弉冉尊をお祀りする県下唯一の神宮において4月20日(日)～22日(火)に行われる大祭。日本最古の神社として知られる聖地で、勇壮なだんじり祭りが繰り広げられる。



6. いちごピクニック

GREENARIUM awajishima 【開催時期：通期 場所：(23)】

ただのいちご狩りとはひと味違った「いちごピクニック」。
降り注ぐように実ったいちごの下でスイーツを堪能したり、
いちごの収穫体験を楽しむ。「星のようにいちごを感じる」ことができる。



7. カレンデュラ摘み取り体験

パルシェ香りの館・香りの湯 【開催時期：通期 場所：(42)】

カレンデュラの見ごろにあわせて「摘み取り体験」を開催(有料)。
摘み取ったカレンデュラは、持ち帰り可能。



8. 高田屋嘉兵衛まつり

ウェルネスパーク五色 高田屋嘉兵衛公園【開催時期：3月 場所：(56)】

ステージイベントのほか、スタンプラリーやドクターフィッシュ体験など、
子どもも楽しめるイベントを実施。



9. 菜の花巨大迷路

大野地区菜の花畑 【開催時期：3月下旬 場所：(58)】

約20万本の菜の花でつくる「葉の花迷路」。淡路花博・花みどりフェアが
開かれた2015年にスタート。3月下旬から2週間程度開催。



10. 乳しぼり体験

淡路島牧場 【開催時期：随時 場所：(67)】

淡路島の自然と牧場の雰囲気を楽しめる乳しぼり体験、乳飲み体験
などのイベントを開催。



11. てしごと市あわじクラフトミーツ～みないこマルシェ

美菜恋来屋 【開催時期：3月下旬 場所：(72)】

2015年オープンから10周年を迎える。雑貨や小物、アクセサリなどのショップのほか、ビーズアクセサリ作りなどの体験ができるワークショップを実施。



12. 牡丹祭り

国清禅寺 【開催時期：4月末 場所：(75)】

牡丹の季節に牡丹祭りと茶会を開催。



13. 特別展（仮称）「自然と人との絆」

滝川記念美術館 玉青館 【開催時期：3月 場所：(79)】

直原先生の花の絵の解説特集、ドライフラワーを使ったレジンアクセサリほかワークショップ開催。



14. 瓦づくり体験

安富白土瓦“淡路島かわらや” 【開催時期：随時 場所：(86)】

板瓦、棟瓦、筒瓦、コースター、手形粘土、かたまり粘土から選び粘土で形作り、乾燥させて、いぶし焼きに焼き上げて約1カ月後に発送。



15. 図書館れきしまつり

南あわじ市立図書館 【開催時期：随時 場所：(80)】

樹脂を固めて「どうたく」を作るワークショップのほか、どうたくケシゴム、どうたくパズル、どうたく缶バッジ、どうたくデコ、VR体験等のイベントを実施。



3 施設一覧（全90ヶ所）

■ 淡路市エリア

（五十音順）

No.	サテライト会場	住所	電話番号
1	アート山大石可久也美術館	淡路市楠本2159	0799-74-5565
2	アイ・ファーム野田尾農園	淡路市野田尾693-3	080-3215-1775
3	赤い屋根	淡路市中田4139-4	0799-62-7245
4	明石海峡大橋クルーズ船	淡路市岩屋1414-3	0120-587-700
5	アクアイグニス淡路島	淡路市夢舞台2-28	0799-73-6602
6	淡路カントリーガーデン	淡路市野島常盤1463-6	0799-82-2953
7	淡路景観園芸学校	淡路市野島常盤954-2	0799-82-3131
8	淡路佐野運動公園	淡路市佐野新島9-6	0799-64-2222
9	淡路市北淡歴史民俗資料館	淡路市浅野南240	0799-70-4135
10	淡路島公園	淡路市楠本2425-2	0799-72-5377
11	淡路島タコステ	淡路市岩屋1414-27	0799-64-7551
12	淡路ハイウェイオアシス	淡路市岩屋大林2674-3	0799-72-0220
13	淡路梅薫堂江井工場	淡路市江井2845-1	0799-86-0065
14	あわじ花さじき	淡路市楠本2865-4	0799-74-6426
15	あわじ花の歳時記園	淡路市長沢247-1	0799-64-0847
16	淡路ワールドパークONOKORO	淡路市塩田新島8-5	0799-62-1192
17	伊弉諾神宮	淡路市多賀740	0799-80-5001
18	ei-to（エイト）	淡路市江井2622-3	0799-70-9129
19	大坪だんだんファーム 拠点施設	淡路市生田大坪338	0799-70-5229
20	香りの公園	淡路市多賀530-1	0799-85-2330
21	国生み神楽みゆーじあむ	淡路市郡家72-8	-
22	クラフトサーカス	淡路市野島平林2-2	0799-82-1855
23	GREENARIUM awajishima	淡路市野島常盤1550-10	0799-70-5116
24	薫寿堂	淡路市多賀1255-1	0799-85-1301
25	五斗長垣内遺跡活用拠点施設	淡路市黒谷1395-3	0799-70-4217
26	さの小	淡路市佐野900	0799-70-9113
27	静の里公園	淡路市志筑795-1	0799-64-2542
28	水仙の丘	淡路市多賀396-9	090-1904-0575
29	青海波	淡路市野島大川70	0799-70-9020
30	千年一酒造	淡路市久留麻2485-1	0799-74-2005
31	禅坊靖寧	淡路市楠本2594-5	0799-70-9087
32	そばカフェ生田村	淡路市生田畑152	-
33	たこせんべいの里	淡路市中田4155	0799-60-2248
34	土のミュージアムSHIDO	淡路市多賀2150	0799-85-1147
35	陶芸館	淡路市浦668-1	0799-75-2585

No.	サテライト会場	住所	電話番号
36	東山寺	淡路市長沢1389	0799-64-1185
37	中浜稔猫美術館	淡路市浦668-2	0799-75-2011
38	ニジゲンノモリ	淡路市楠本2425-2	0799-64-7061
39	農家レストラン 陽・燦燦	淡路市野島常盤1510-4	0799-70-9082
40	のじまスコラ	淡路市野島臺浦843	0799-82-1820
41	Virgin Valley Awaji Olive Farm (バージンバレー淡路オリーブ園)	淡路市楠本2945-9	080-3861-0535
42	パルシェ香りの館・香りの湯	淡路市尾崎3025-1	0799-85-1162
43	HELLO KITTY SHOW BOX	淡路市野島平林177-5	0799-70-9022
44	HELLO KITTY SMILE	淡路市野島臺浦985-1	0799-70-9037
45	東浦イチゴファーム	淡路市浦740	080-6187-4171
46	東浦サンパーク・天然温泉花の湯	淡路市久留麻2712-2	0799-74-0101
47	美湯 松帆の郷	淡路市岩屋3570-77	0799-73-2333
48	吹き戻しの里	淡路市河内333-1	0799-74-3560
49	北淡震災記念公園 野島断層保存館	淡路市小倉177	0799-82-3020
50	本福寺水御堂	淡路市浦1310	0799-74-3624
51	松帆アンカレイジパーク「道の駅あわじ」	淡路市岩屋1873-1	0799-72-0001
52	道の駅東浦ターミナルパーク	淡路市浦648	0799-75-2119

■ 洲本市エリア

No.	サテライト会場	住所	電話番号
53	鮎屋の滝	洲本市鮎屋910番地2	0799-24-7613
54	淡路島観光ホテル	洲本市小路谷1053-17	0120-22-9700
55	猪鼻谷フォレストパークキャンプ場	洲本市千草己418-4	0799-23-1759
56	ウェルネスパーク五色 高田屋嘉兵衛公園	洲本市五色町都志1087	0799-33-1600
57	エトワール生石	洲本市由良町由良2605-1	0799-25-7033
58	大野地区菜の花畑	洲本市大野地区全域	-
59	嘉兵衛の里	洲本市五色町都志203	-
60	薬師山公園	洲本市五色町都志万歳	-
61	瀬戸内海国立公園 生石公園	洲本市由良町由良2605-1	0799-24-7613
62	瀬戸内海国立公園 成ヶ島	洲本市由良町由良	0799-24-7613
63	先山千光寺	洲本市上内膳2132	0799-22-0281
64	Beach House popi	洲本市五色町鳥飼浦2536	0799-34-0329
65	みたから公園	洲本市五色町下堺712-1付近	-
66	山城農園	洲本市五色町上堺2409	090-9091-0836

■南あわじ市エリア

No.	サテライト会場	住所	電話番号
67	淡路島牧場	南あわじ市八木養宜上1番地	0799-42-2066
68	淡路じゃのひれアウトドアリゾート	南あわじ市阿万塩屋町2660	0799-52-1487
69	淡路人形座	南あわじ市福良甲1528-1地先	0799-52-0260
70	うずしおドームなないろ館	南あわじ市福良港	0799-52-0054
71	うずの丘大鳴門橋記念館	南あわじ市福良丙936-3	0799-52-2888
72	美菜恋来屋	南あわじ市八木養宜上1408	0799-55-0400
73	おのころ島神社	南あわじ市榎列下幡多415	0799-42-5320
74	休暇村南淡路	南あわじ市福良丙870-1	0799-52-0291
75	国清禅寺	南あわじ市松帆西路689	0799-37-3781
76	慶野松原	南あわじ市松帆古津路970-67	0799-43-5221
77	南あわじ市産業文化センター	南あわじ市津井2285-4	0799-38-0201
78	サンライズ淡路	南あわじ市広田広田1466-1	0799-45-1411
79	滝川記念美術館 玉青館	南あわじ市松帆西路1137-1	0799-36-2314
80	南あわじ市立図書館	南あわじ市福良甲300	0799-53-0234
81	灘黒岩水仙郷	南あわじ市灘黒岩2	0799-56-0720
82	淡路人形浄瑠璃資料館	南あわじ市市三條880	0799-42-5115
83	沼島ターミナルセンター	南あわじ市沼島2276	0799-43-5243
84	道の駅うずしお（現：うずまちテラス）	道の駅:南あわじ市福良丙947-22 テラス:南あわじ市福良丙947-8	0799-52-1157
85	メガフロート海づり公園	南あわじ市阿万吹上町1432-2	0799-57-0008
86	安富白土瓦“淡路島かわらや”	南あわじ市松帆脇田甲105-2	0799-36-2303
87	諭鶴羽神社	南あわじ市灘黒岩472	0799-56-0315
88	諭鶴羽ダム・憩いの広場	南あわじ市神代浦壁	0799-26-3180
89	陸の港西淡	南あわじ市志知鉦443-1	0799-36-4422
90	若人の広場公園	南あわじ市阿万塩屋町2658-7	0799-55-2520

趣旨

- 県民との共創により全島あがての祭典とするため、広く県民やNPO法人、各種団体等が提案実施する「県民提案イベント」を募集する。
- メイン、サテライト会場等で実施する誘客事業の他、淡路島の新たな魅力をアピールする事業、全島を会場として展開するツアー事業など、おもてなしの心を発信するとともに祭典の裾野の拡大を図る。

1. 募集について

【広報期間】 令和6年7月1日（月）～

【応募期間】 令和6年7月16日（火）～ 8月30日（金）

2. 広報について

淡路花みどりフェア2025のHPで掲載する他、県下マスメディアへの情報提供や7月発行の県、島内3市及び関係機関の広報誌に掲載し、島内外に幅広く周知する。

3. 採択について

全島において地域の魅力を発信し、集客できる事業を展開していく。

特に、開催テーマである「自然と生きる、いのちをつなぐ淡路島」に沿った花やみどりに関する事業や、放置竹林の減少に資する取組、カーボンニュートラルに資する取組等SDGsを実践する事業、地域との連携を意識した事業などを積極的に取り入れていく。

【採択時期】 令和6年10月～11月（予定）

【補助金額】 1事業あたり100万円を上限とする

【県民提案事業が目指す方向性】

- ① 地元根付いた観光関連事業等をフェアを通じてつなぎ合わせ、効果的にPRしていく。
- ② 実施する施設等においては、淡路花みどりフェア2025のロゴを掲載したのぼりやポスター等の広報物を配布し、一体感の創出と開催機運の醸成を図る。
- ③ 事業実施を通じて淡路島の未来を担う人材育成につなげることとし、支援していく。

【展開イメージ】

カテゴリー	展開内容（例）
観光施設等における 行催事	<ul style="list-style-type: none"> ● 淡路花みどりフェア2025に合わせ、花とみどりに関する催し物を実施する等、特別なイベントの実施
花みどりイベント	<ul style="list-style-type: none"> ● 花みどり体験教室 ハンギングバスケット、アートフラワー、フラワーアレンジメント、染色/草木染、エコクラフト、ネイチャークラフト、園芸教室/ワークショップ、寄せ植え教室 等 ● ハーブやアロマの講習会/体験会
放置竹林減少に 向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> ● 竹を用いたオブジェ、竹灯籠、竹細工など、参加者や観覧者が竹の良さを身近に感じ、継続的な利用を目指す取組 ● 竹炭、メンマ等、商用利用を目指す商品の体験イベント等
SDGsに資する取組 の体験及びPR	<ul style="list-style-type: none"> ● 温室効果ガス減少に資する取組 ● 廃プラスチック減少に資する取組 ● 自然エネルギーの持続的な活用に資する取組 等

				3月												
エリア	行催事名	開催期日	開催場所	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
				木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
国営明石海峡公園	開会式	3月20日(木・祝)	東浦口	●												
	春のカーニバル	通期	園内	通期												
	花とみどり、動物の織りなす光の共演	通期	ビジター棟	通期												
	淡路瓦ウエルカム花壇	通期	淡路口ゲート	通期												
	ロハスフェスタ	3月22日(土)・23日(日)	芝生広場			●	●									
	花友フェスタ	3月29日(土)・30日(日)	芝生広場											●	●	
	AWAJISHIMA COLLECTION(シマコレ) with島くらしフェスタ	4月5日(土)・6日(日)	芝生広場													
	線香づくり体験	4月5日(土)・6日(日)	芝生広場													
	吹き戻し製作体験	4月5日(土)・6日(日)	芝生広場													
	SHIMA SWEETS Garden 島スイーツガーデン	4月5日(土)・6日(日)	ビジター棟													
	緊急車両・災害救助用装備展示	4月5日(土)・6日(日)	淡路口駐車場													
	音楽フェス	4月12日(土)・13日(日)	芝生広場 夢舞台(野外劇場・芝生広場)													
	アウトドアフェスタ	4月19日(土)・20日(日)	芝生広場													
	木材フェア	4月19日(土)・20日(日)	芝生広場													
	馬のイベント	4月19日(土)・20日(日)	芝生広場													
フラワーアレンジメント	4月19日(土)・20日(日) 26日(土)・27日(日)	ビジター棟														
淡路夢舞台	淡路夢舞台ガイドツアー	通期	連絡通路	通期												
	自然負荷を軽減する取組のパネル展示～SDGsを淡路から～	通期	連絡通路	通期												
	フィルムオフィス20周年記念展	通期	連絡通路	通期												
	淡路の自然展	通期	連絡通路	通期												
	いきものたんぼの展示	通期	連絡通路	通期												
	高校生花とみどりのガーデン	通期	9号園路	通期												
	親子寄せ植え体験	通期	9号園路	通期												
	放置竹林の竹材を活用した竹アート	通期	9号園路	通期												
	蘭展	通期	あわじグリーン館	通期												
	国際シンポジウム	3月20日(木・祝)	国際会議場	●												
	SDGsワークショップwith浜名湖花博	3月22日(土)	あわじグリーン館			●										
	淡路島の土で描くアートイベント	3月22日(土)・23日(日)	淡路夢舞台			●	●									
	園芸療法体験	4月5日(土)・6日(日)	あわじグリーン館													
	景観園芸リーダー人材育成プログラムの実演	4月19日(土)・20日(日)	あわじグリーン館													
	キッズダンスコレクション	4月27日(日)	野外劇場													
閉会式	4月27日(日)	野外劇場														

4月																										
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
通期																										
通期																										
通期																										
				●	●																					
				●	●																					
				●	●																					
				●	●																					
				●	●																					
												●	●													
																			●	●						
																			●	●						
																										●
																										●
通期																										
通期																										
通期																										
通期																										
通期																										
通期																										
通期																										
通期																										
通期																										
				●	●																					
																			●	●						
																										●
																										●



HANA
MIDORI
FAIR
2025

3. 交通輸送計画

基本方針

1. 迅速な交通手段の提供

- 島外、県外からの来場者が、淡路花みどりフェア2025への来場を検討する際に、迅速に最も適切な交通手段を確認できるよう、HP等で発信。
⇒淡路島を走る全路線をカバーし、検索が可能な「バスモ」や車でのアクセス手段をHPに掲載。
最も適切な交通手段を来場者に伝える仕組みを構築する。

<バスモ イメージ>

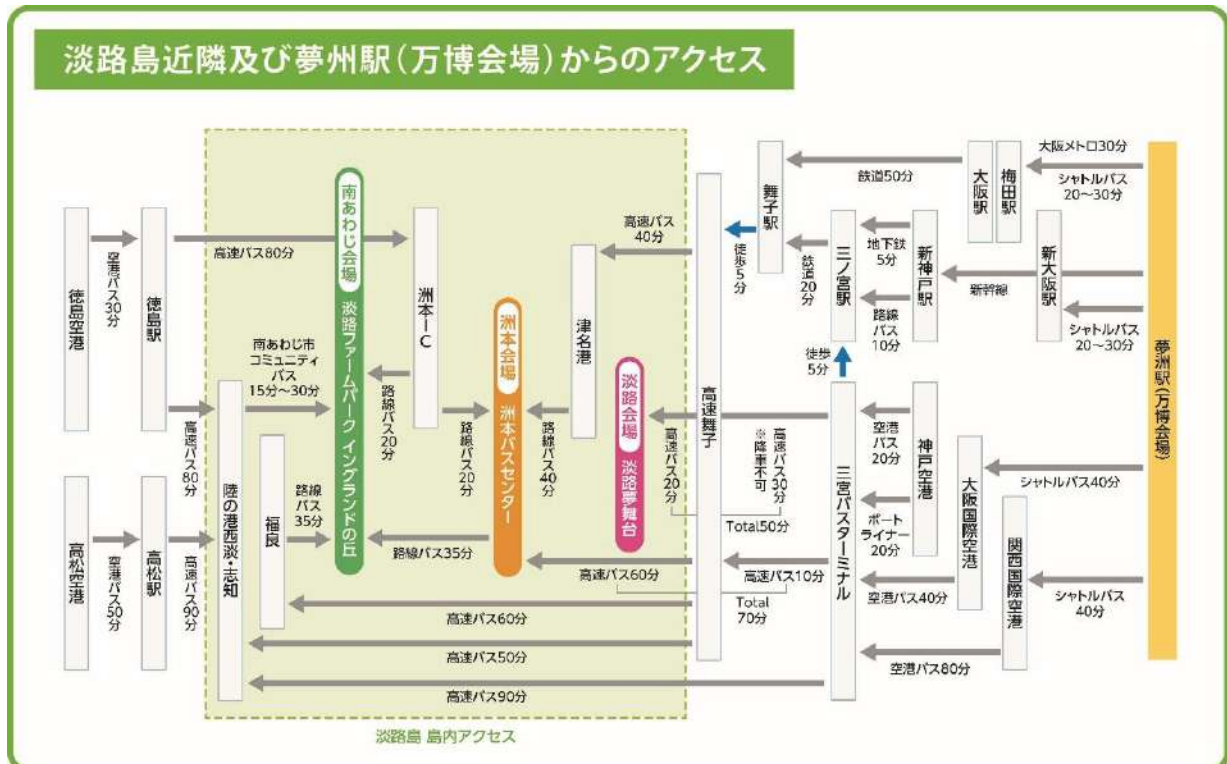


2. 公共交通機関を利用したアクセスの推進

- SDGsを推進し、CO₂削減や渋滞による地域住民の生活環境の悪化を防ぐため、公共交通機関でのアクセスを推進。
- 特に淡路会場では、前回に比べて駐車場が減少していることから、公共交通機関でのアクセスを促す様々な対策を検討。

<車でのメイン会場へのアクセス>

車のアクセス	国営明石海峡公園・夢舞台	洲本市 中心市街地	淡路 ファームパーク イングランドの丘
大阪市内から	約70分	約100分	約100分
神戸市内から	約40分	約70分	約70分
徳島市内から	約70分	約50分	約50分





<各ICから主なサテライト会場へのアクセス>

所在地	施設名称	アクセス	所在地	施設名称	アクセス
淡路市	淡路ハイウェイオアシス	淡路SA(上・下)直結 淡路北SICからも直接アクセス可 (淡路北SICは入り口専用)	洲本市	ウェルネスパーク五色・高田屋嘉兵衛公園	淡路島中央SICより約25分 洲本ICより約10分
	県立公園あわじ花さじき	淡路ICより約15分		みたから公園	洲本ICより約15分
	県立淡路景観園芸学校	淡路ICより約15分		瀬戸内海国立公園 生石公園	洲本SICまたは洲本ICより約35分
	パルシェ香りの館・香りの湯	北淡ICより約15分	南あわじ市	うずの丘大鳴門橋記念館	淡路島南ICより約5分
	北淡震災記念公園	北淡ICより約10分		うずしおドームないろ館	淡路島南ICより約15分
	淡路ワールドパークONOKORO	津名一宮ICより約10分		道の駅うずしお	淡路島南ICより約10分
	道の駅東浦ターミナルパーク	東浦ICより約5分		淡路人形座	淡路島南ICより約15分

- 前回の同期間（2021年3月20日～4月27日）の来場者数に、「兵庫県観光客動態調査報告書」における月別入込客数の伸び率（142%、1,192千人（2023.3）／842千人（2021.3））を乗じて、来場者数総数を試算。

会場	前回の来場者数	月別入込客数の伸び率	今回来場者数（見込）
淡路会場	227,500人	142%	330,000人
洲本会場	54,100人		80,000人
南あわじ会場	90,300人		130,000人
合計	371,900人		540,000人

【2025年来場見込み】

（単位：人）

月日	曜	淡路会場	洲本会場	南あわじ会場	月日	曜	淡路会場	洲本会場	南あわじ会場
3月20日	木	11,300	3,700	6,100	4月9日	水	3,400	600	1,800
3月21日	金	5,600	700	2,400	4月10日	木	3,400	600	1,800
3月22日	土	21,300	5,700	5,200	4月11日	金	3,400	600	1,800
3月23日	日	21,300	5,700	5,200	4月12日	土	23,400	3,500	4,400
3月24日	月	5,600	700	2,500	4月13日	日	23,400	3,500	4,400
3月25日	火	6,900	900	4,000	4月14日	月	3,400	600	1,800
3月26日	水	6,900	900	4,000	4月15日	火	3,400	600	1,800
3月27日	木	6,900	900	4,000	4月16日	水	3,400	600	1,800
3月28日	金	6,900	900	4,000	4月17日	木	3,400	600	1,800
3月29日	土	18,300	3,600	5,200	4月18日	金	3,400	600	1,800
3月30日	日	18,300	3,600	5,200	4月19日	土	11,400	3,500	4,400
3月31日	月	6,900	900	4,000	4月20日	日	11,400	3,500	4,400
4月1日	火	6,900	900	4,000	4月21日	月	3,400	600	1,800
4月2日	水	6,900	900	4,000	4月22日	火	3,400	600	1,800
4月3日	木	6,900	900	4,000	4月23日	水	3,400	600	1,800
4月4日	金	6,900	900	4,000	4月24日	木	3,400	600	1,800
4月5日	土	11,400	6,500	4,400	4月25日	金	3,400	600	1,800
4月6日	日	11,400	3,500	4,400	4月26日	土	11,400	7,700	4,400
4月7日	月	3,400	600	1,800	4月27日	日	11,400	7,500	4,400
4月8日	火	3,400	600	1,800	合計		330,000	80,000	130,000

※各日別の比率は、2020年の開催時の比率を元に
平日・土日祝日を考慮して振り分け

総合計	540,000
------------	----------------

- 渋滞による地域住民の生活環境の悪化を防ぐため、民間施設にも協力を依頼し、可能な限りメイン会場近隣の駐車場を確保

1 淡路会場



駐車場名称	料金			最大回転数	駐車区画数	最大処理台数
	普通	大型	二輪			
1 夢舞台地下駐車場	600円/日	×	600円/日	2.0	600台	1,200台
2 海岸南駐車場	500円/日	×	100円/日	2.0	158台	316台
3 淡路口駐車場	500円/日	1600円/日	100円/日	2.0	516台	1,032台
4 臨時駐車場	500円/日	×	×	2.0	500台	1,000台
5 海岸北駐車場	500円/日	×	100円/日	2.0	186台	372台
6 東浦バスターミナル駐車場	500円/24H ※2H以内無料	×	×	2.0	376台	752台
合計					2,336台	4,672台

※各駐車場の最大処理台数においては、過去実績を元に、最大2.0回転として算出

※東浦バスターミナル駐車場→淡路会場へはあわ神あわ姫バス（反時計回り・土日祝限定）を利用
（淡路夢舞台前7分、国営明石海峡公園淡路口前13分）

※SDGsを標榜するイベントでもあり、極力公共交通機関を利用するよう強く呼びかける。
（公共交通機関の利用にかかるポータルサイト等を検討）

2 洲本会場



	駐車場名称	料金			最大回転数	駐車区画数	最大処理台数
		普通	大型	二輪			
1	洲本バスセンター前駐車場	100円/1H ※60分無料 24H600円	×	×	2.0	450台	900台
2	すいせん苑駐車場	※60分無料 24H300円	24H1,000円 (要予約)	×	2.0	120台	240台
3	洲本港第一駐車場	100円/1H ※60分無料 6H以降 24H600円	×	×	2.0	109台	218台
4	洲本港第三駐車場	100円/1H ※60分無料 6H以降 24H500円	×	×	2.0	27台	54台
5	洲本市役所駐車場	100円/30分 ※60分無料 24H800円	×	×	2.0	140台	280台
6	市営炬口駐車場	100円/1H ※60分無料 24H600円	×	×	2.0	60台	120台
7	大浜公園中央駐車場	会期中は無料	×	×	2.0	48台	96台
8	大浜公園南駐車場	会期中は無料	×	×	2.0	30台	60台
合計						984台	1,968台

※各駐車場の最大処理台数においては、過去実績を元に、最大2.0回転として算出
 ※その他周辺に小規模コインパーキングが点在

3 南あわじ会場



	駐車場名称	料金			最大 回転数	駐車 区画数	最大処理 台数
		普通	大型	二輪			
1	淡路ファームパーク イングランドの丘 駐車場	無料			2.0	1,000台	2,000台
2	美菜恋来屋 駐車場	無料			2.0	188台	376台
合計						1,188台	2,376台

※各駐車場の最大処理台数においては、過去実績を元に、最大2.0回転として算出

1 公共交通機関の利用を促す対策

複数のメイン会場や観光施設をバスで周遊する際、路線バス等の乗り継ぎによる交通費の割高感を解消するため、ホームページ等での乗り放題切符等の紹介や新たな企画を行い、バス利用の促進を図る。

■バス乗り放題きっぷ

エリア	切符名称	発売額	有効日数	乗り放題になるバス
北淡路	北淡路バス乗り放題きっぷ 高速バス大磯号版	大人 2,000円 子供 1,000円	1日間	・「あわ神あわ姫バス」全線 ・高速バス「大磯号」
	北淡路バス乗り放題きっぷ 高速バスかけはし号（神戸発着）版	大人 3,500円 子供 1,750円	2日間	・「あわ神あわ姫バス」全線 ・洲本～神戸間の西日本JRバス、本四海峡バス
	北淡路バス乗り放題きっぷ 高速バスかけはし号（大阪発着）版	大人 4,400円 子供 2,200円	2日間	・「あわ神あわ姫バス」全線 ・洲本～大阪間の西日本JRバス、本四海峡バス
南淡路	南淡路バス乗り放題きっぷ	大人 4,400円 子供 2,200円	2日間	・淡路交通の島内路線バス全線（有料道路区間を除く） ・コミュニティバス 南あわじ市「らん・らんバス」 洲本市「上灘・沼島線」「五色地域」 ・高速バス 「三ノ宮洲本線」「三ノ宮福良線」「三ノ宮西浦線」「淡路島特急線」「舞子福良線」「学園都市洲本線」

【旅行者向けの対策】

●淡路会場

島外からの来場者数が最も多く、また、各種統計調査によると日帰り旅行者、宿泊旅行者双方とも多いと推測されることから、それぞれに対策を検討



区分	内容
日帰り旅行者向け	北淡路乗り放題きっぷ（大人）の割引実施（土日祝のみ） ・高速バス大磯号版（2,000円→1,500円）（500円引。枚数限定。）
宿泊旅行者向け	北淡路乗り放題きっぷ（大人）無料券付きプランを宿泊施設等と連携して造成 ・高速バス大磯号版（開催期間の休前日宿泊限定。枚数限定。） ・高速バスかけはし号版（神戸発着）（同上）

●洲本会場・南あわじ会場

各種統計調査により最も多いと推測される宿泊旅行者に対して対策を検討



区分	内容
宿泊旅行者向け	南淡路乗り放題きっぷ（大人）無料券付きプランを宿泊施設等と連携して造成 ・高速バス（洲本線・福良線）（開催期間の休前日宿泊限定。枚数限定。）

2 公共交通機関の利便性を高める対策

- オープンドア化の検討
- 臨時便増便の検討

3 集客数が特に多いと想定されるイベントに対する個別の対策

音楽フェス等、特に多くの集客が見込まれるイベントを開催する場合は、予め専用シャトルバス乗車券付きチケットの販売を検討する等、個別に駐車台数を減少させる対策を実施

4 その他交通対策

島内各交通拠点においてレンタサイクルの利用促進をはかるとともに、マイカーでの島内乗り入れを抑制するため、レンタカーの情報発信も行う。

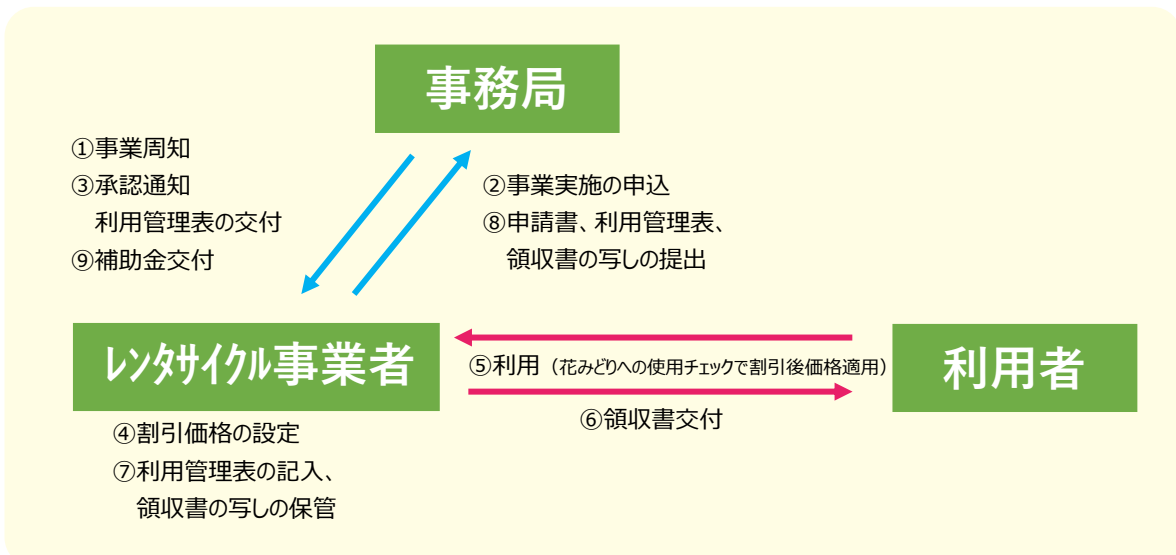
■ レンタサイクル

【レンタサイクル利用促進事業】

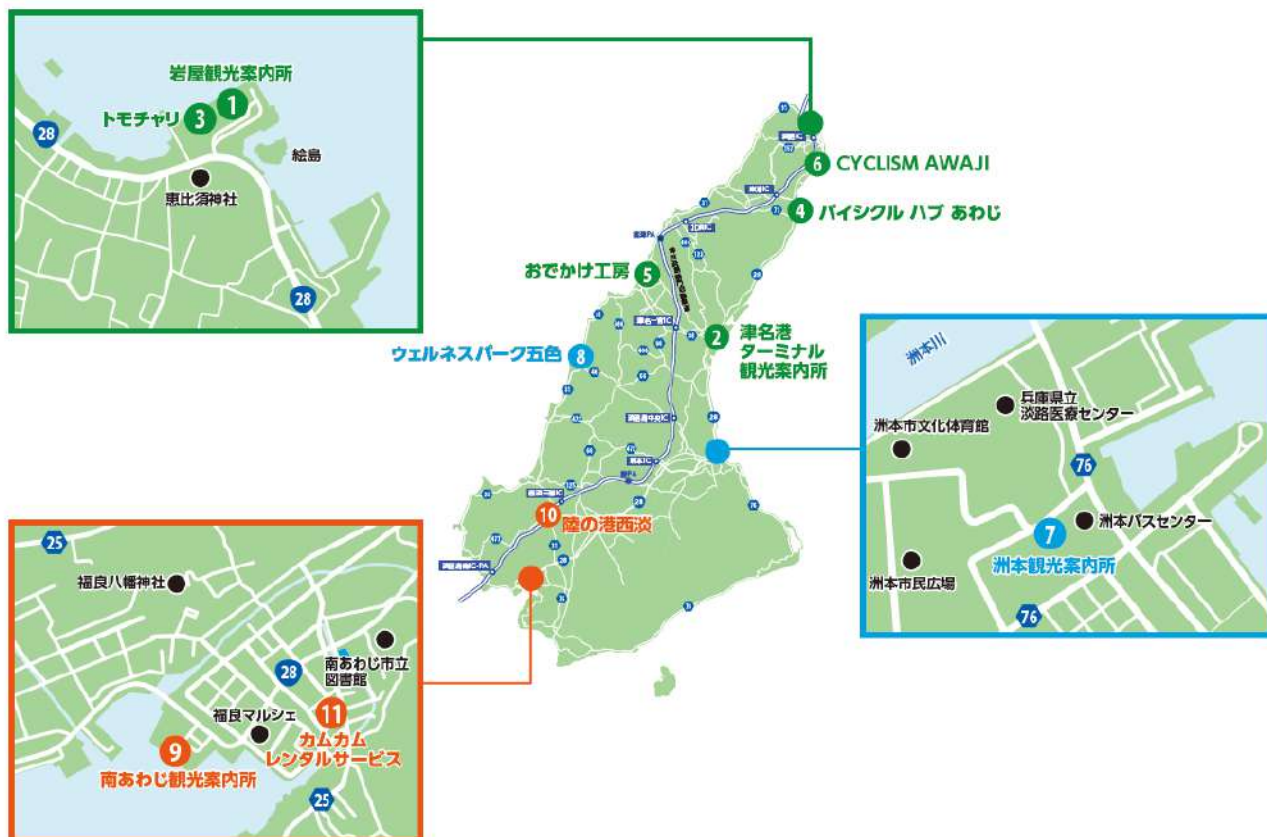
事業内容

- レンタサイクルの利用を促進するため、貸出 1 回につき、一律500円の利用補助を実施

【事業スキーム】



事業の広報と合わせて、島内交通の手段として利便性の高い電動アシスト付き自転車の貸し出しやサイクリングコース・サポート施設の案内をホームページ等で発信し、サービスの拡充を図る。



【島内レンタサイクル拠点・店舗一覧】

	店舗名 【総台数】	住所 電話番号	営業時間 定休日 駐車場 (P)	詳細
①	岩屋観光案内所 【10台】 	淡路市岩屋925-27 岩屋ポートターミナル1F TEL.0799-72-3420	9:00～16:30 水曜休 P有 (有料)	電動シティサイクル(変速付) ・4時間まで1,040円 ・4時間以上(1日) 1,570円
②	津名港ターミナル 観光案内所 【4台】	淡路市志筑16-1 TEL.0799-64-2113	9:30～16:30 無休 P有 (有料)	シティサイクル 電動シティサイクル ・4時間まで1,040円 ・4時間以上(1日) 1,570円
③	トモチャリ 淡路島北店 【40台】 	淡路市岩屋925-21 TEL.0799-70-9040	9:00～17:00 不定休 ※天候不良の 場合は休 近隣に市営P有	シティサイクル ・1日1,100円～ 電動シティサイクル ・1日2,200円～ クロスバイク ・1日3,300円 E-BIKE ・1日5,500円

	店舗名 【総台数】	住所 電話番号	営業時間 定休日 駐車場 (P)	詳細
④	Bicycle Hub Awaji 【約30台】 	淡路市浦657 道の駅 東浦ターミナルパーク 東浦物産館103 TEL.0799-70-4252	8:30～17:00 火曜・水曜休 不定休有 P有 (有料)	ロードバイク ・1日5,000円～ クロスバイク ・1日3,000円 E-BIKE ・1日6,000円 Peg ・1日2,000円～ Peg変速付 ・1日4,000円～
⑤	淡路島レンタサイクル おでかけ工房 【30台】 	淡路市尾崎1400-2 TEL.080-3865-1948	10:00～17:00 不定休 P有	シティサイクル(変速付) ・4時間まで1,500円～ ・1日2,000円～ 電動シティサイクル(変速付) ・4時間まで2,000円～ ・1日2,500円～ クロスバイク ・4時間まで1,500円～ ・1日2,000円～ キッズバイク(変速付) ・4時間まで1,500円～ ・1日2,000円～
⑥	CYCLISM AWAJI シクリズムアワジ 【80台】 	淡路市夢舞台2番地28 アクアイグニス淡路島内 TEL.090-6662-3196	8:00～18:00 土日祝7:30～ 不定休 P有 (有料)	クロスバイク ・2時間2,300円 ・4時間2,800円 ・1日3,300円/2日6,600円 E-BIKE ・2時間3,300円 ・4時間4,500円 ・1日5,000円/2日10,000円 ロードバイク ・2時間3,300円 ・4時間4,500円 ・1日5,000円/2日10,000円 キッズバイク ・2時間1,500円 ・4時間2,300円 ・1日2,800円/2日5,600円 ※すべて2日～プランあり
⑦	洲本観光案内所 【15台】  ※2024年4月15日より 料金改定予定	洲本市港2-43 洲本バスセンター内 TEL.0799-25-5820	9:00～16:30 木曜定休 P有 (有料)	シティサイクル (変速付/20インチ・26インチ) ・1日 800円 ※他プランあり 電動シティサイクル (変速付/20インチ・26インチ) ・4時間まで 2,000円 ・4時間以上(1日) 3,000円
⑧	ウェルネスパーク五色 洋ランセンター 【5台】 	洲本市五色町都志1087 TEL.0799-33-0261	9:30～17:00 第2木曜休 ※不定休あり P有	電動シティサイクル(変速付) ・4時間まで1,000円 ・4時間以上 2,000円 ※宿泊利用者は 1日 (16:00～翌9:00) 1,000円

	店舗名 【総台数】	住所 電話番号	営業時間 定休日 駐車場 (P)	詳細
⑨	南あわじ観光案内所 【5台】 	南あわじ市福良1528-4 TEL.0799-52-2336	9:00～16:30 火曜休 P有	シティサイクル (26インチ) ・1日 800円 ※他プランあり
⑩	南あわじ市 サイクルステーション 陸の港西淡 【19台】 	南あわじ市志知鉦443-1 TEL.0799-36-4422	8:00～18:00 無休 P有	シティサイクル (24・26インチ) ・4時間未満700円 ・4時間以上 (1日) 1,000円 電動シティサイクル (26インチ) ・4時間未満 700円 ・4時間以上 (1日) 1,000円 クロスバイク (28インチ) ・1日1,500円 E-BIKE ・4時間未満2,000円 ・4時間以上 (1日) 3,000円 ※他プランあり
⑪	片井オートサービス カムカムレンタルサービス 【10台】 	南あわじ市福良甲512-87 TEL.0799-52-0333	10:00～19:00 不定休 近隣にP有	シティサイクル(変速付) ・4時間800円 ※土日祝1,000円 ・1日1,500円 ※土日祝2,000円 電動シティサイクル ・4時間1,500円 ・1日2,500円 ※土日祝は各500円増 E-BIKE ・4時間3,000円 ・1日4,000円 ※土日祝は各1,000円増 ロードバイク クロスバイク ・4時間2,000円 ・1日3,000円 ※土日祝は各500円増 ※他プランあり

出典：おてがるAWAJISHIMA CYCLING BOOK・各所ホームページ

■ レンタカー/カーシェアリング

【島内レンタカー店舗一覧】

	店舗名	住所 電話番号	営業時間 定休日 駐車場 (P)	貸渡場所	返却場所
淡路市	スカイレンタカー 淡路東浦道の駅店 	淡路市浦657 道の駅ターミナルパーク2階 TEL.0799-23-1710	9:30~17:00 定休日無	店舗 ※岩屋港への 送迎サービス 有	店舗 ※淡路島中 央店で相互 乗り入れ可
	淡路島レンタカー 森本商店 	淡路市楠本2001-1 TEL.0799-72-3525	7:00~19:00 定休日無	店舗 ※5km程 まで無料送迎 有	店舗
	岩屋港 ポートターミナルカウンター	淡路市岩屋925-27 2階 TEL.0799-72-0123	9:00~15:00 定休日無		
洲本市	洲本観光バス株式会社 洲本レンタリース 	洲本市物部3-11-3 TEL.0799-22-6206	9:00~20:00 年中無休	店舗	店舗
	スカイレンタカー 淡路島中央店 	洲本市桑間534-1 TEL.0799-23-1710	9:00~19:00 電話18:00迄 水曜休	店舗 ※洲本港、 洲本高速バス センター、洲本 インターバス停、 洲本市内各 ホテルへの送 迎あり	店舗 ※淡路東浦 道の駅店で 相互乗り入れ 可
	ニコニコレンタカー 洲本海岸通店 	洲本市海岸通2-5-26 TEL.0799-22-2245	24時間営業	旅館「華海月」	旅館「華海月」
南あわじ市	片井オートサービス カムカムレンタルサービス 	南あわじ市福良甲512-87 TEL.0799-52-0333	10:00~19:00 不定休	店舗	店舗
	南淡バス株式会社 	南あわじ市福良甲1528-4 TEL.0799-52-1440	利用者の都合に あわせて貸出対応	店舗	店舗

出典：淡路島観光協会・南あわじ市・各所HP

【島内カーシェアリング】

① TOYOTA SHARE ダイハツステーション in 淡路島

専用アプリのダウンロードによって、スタッフと非接触で予約～返却まで24時間車を借りられるサービス



	ステーション名	住所	電話番号
1	東浦バスターミナル	淡路市浦666-1	0799-74-0600
2	津名港ターミナル	淡路市志筑	0799-62-5060
3	ホテルニューアワジ	淡路市小路谷20番地	0570-079-922
4	ホテルニューアワジ プラザ淡路島	南あわじ市阿万吹上町1433-2	0799-55-2500
5	グランドメルキュール淡路島 リゾート&スパ	南あわじ市福良丙317番地	0799-52-3011
6	うずしお温泉 うめ丸	南あわじ市阿那賀1137-9	0799-39-0206
7	慶野松原荘	南あわじ市松帆古津路970-67	0799-36-3391
8	陸の港西淡	南あわじ市志知鉦443-1	0799-36-4422
9	淡路人形座	南あわじ市甲1528-1	0799-52-0260

② タイムズのカーシェア タイムズカー

タイムズカーへ入会し、PCやスマホで予約。会員カードでレンタル～返却まで簡単に利用できるサービス



	ステーション名	住所	電話番号
1	淡路夢舞台（淡路島）	淡路市夢舞台2 淡路夢舞台 駐車場地下1階A15付近	-

③ スカイレンタカー・スマートサービス

スマホ専用アプリから会員登録すれば、非対面・非接触で24時間どのタイミングでも利用できるサービス



	ステーション名	住所	電話番号
1	洲本インターチェンジ駐車場	洲本市納791番地	0570-550529
2	洲本バスセンター前駐車場	洲本市港1番1	0570-550529



HANA
MIDORI
FAIR
2025

4. 運営計画

基本方針

祭典の全会場において安心・安全で快適な環境で来場者を迎えるために、主催者及び各施設や事業組織・団体などが緊密に連携して運営・会場サービス等の提供を行う。

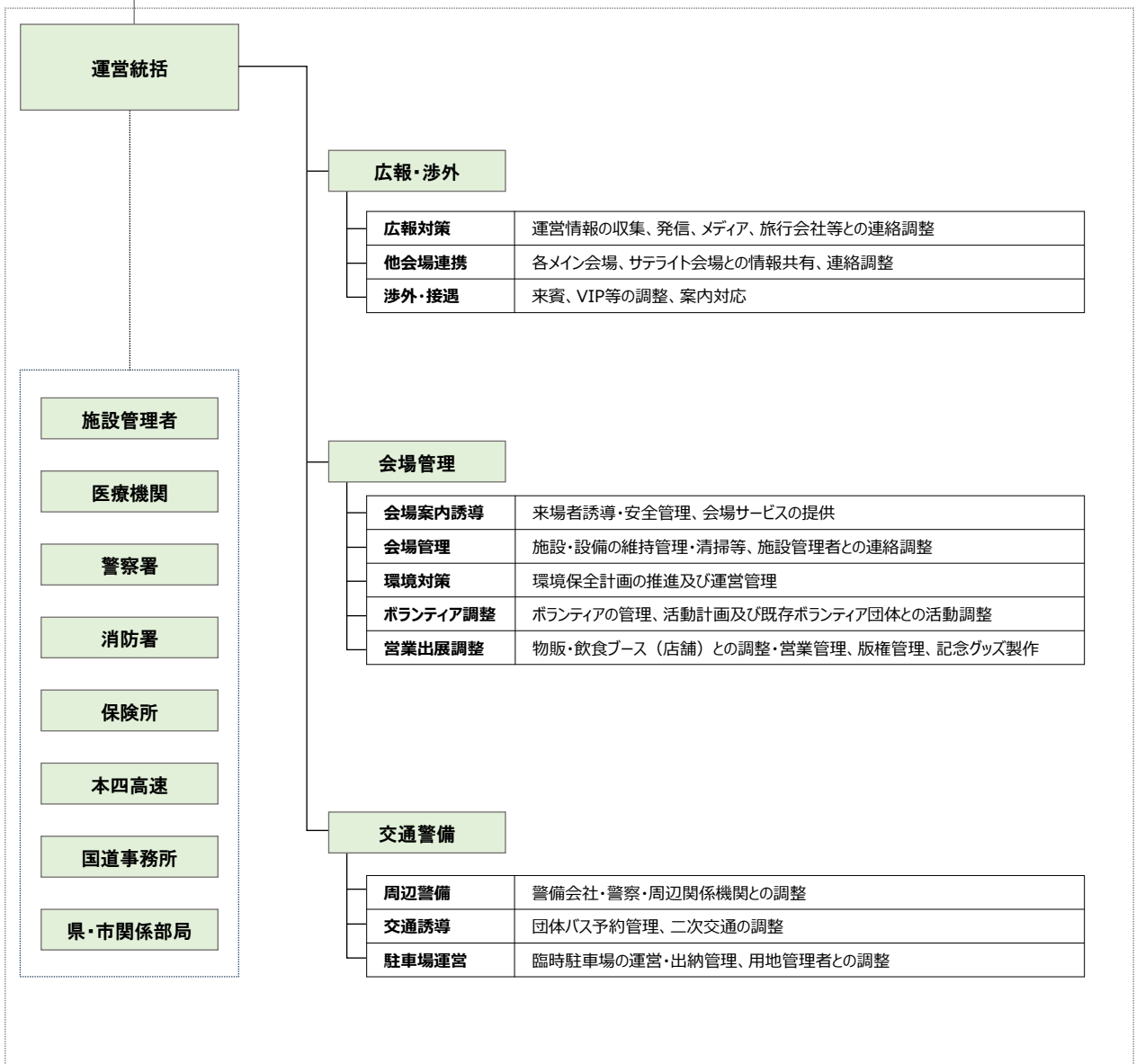
運営、サービス、警備、清掃、救護、緊急時対応などの必要な運営管理体制の構築に努める。

運営体制図

下記を基本に運営実施体制を構築する。

淡路花博25周年記念 花みどりフェア 実行委員会事務局 *フェア全体の運営を統括

各会場運営本部



※各エリアの医療機関、所轄警察署・消防署など、各種関係機関との連携を図る。

会場サービス

● 基本的な考え方

案内や誘導をはじめとした来場者へのサポートや各種サービス体制を整えて、安心、安全で快適な会場環境を整備する。運営実施本部が中心となり、各会場に属する施設間の相互連携を図り、一体的な会場運営を目指す。



● 各メイン会場における会場サービスについて

各メイン会場については、画一的な会場サービスができるよう、以下の機能を有するサービス施設等を設置する。

《各メイン会場に設置するサービス施設とその内容》

サービス施設等	内容
救護所	多くの集客が見込まれるイベント等を実施する場合は、各メイン会場内の建物内等の適正な場所に設置し、医師又は看護師・保健師が常駐し、けが人・病人に対する一時対応を実施する。
授乳室	各メイン会場内の建物内等の適正な場所に設置し、授乳・おむつ交換等が可能なスペースを提供する。 ※救護所と抱き合わせでの設置も検討
休憩所	一時的に来場者が座って休憩できるようなスペースを設置して提供する。
仮設トイレ	常設のトイレでは不足する場合、随所に仮設トイレを設置する。
仮設照明	夜間催事を開催する場合、既設の照明設備が十分でない場合、仮設照明設備を設置して、来場者に対して十分な照度の会場を提供する。
巡回スタッフによる対応	来場者からの問い合わせ、迷子、遺失拾得物、車いす、ベビーカー等のサービス提供を行う。

会場内外の環境整備

● 基本的な考え方

淡路島全島でのおもてなしの環境を整えるため、各施設管理者等の協力のもと、島内県道の沿道やIC周辺等において花壇やプランター等を活用した修景や美化活動を行い、ホスピタリティ豊かな淡路島をPRする。

ボランティア活動

● 基本的な考え方

花みどりフェアでは、淡路会場に活動拠点を置く既存のボランティア団体（夢舞台21、海峡フレンズ、夢花咲隊）や島内のボランティア団体など関係団体に幅広く働きかけ、淡路島民をはじめ県民の参画を積極的に推進した運営を目指す。

また、学校や民間企業などに参画の場を提供するとともに、幅広いボランティア活動により来場者サービスの拡充を図り、より来場者の立場に立ったおもてなしを行うものとする。

● ボランティア活動の推進について

淡路会場では、会場施設を拠点として活動している各ボランティア団体との連携や調整を行う。

洲本会場、南あわじ会場、サテライト会場等では、各市と連携を図り地域のボランティア団体との協働を進める。

また、ひょうご観光本部加盟のNPOや観光ボランティア団体とも協働して島内各地における観光ガイドの斡旋や観光情報の提供など、淡路島の魅力を発信するおもてなしサービスの充実を図る。

団体名	想定活動場所	想定する活動内容
夢舞台21	夢舞台	夢舞台の案内、ガイドなど
海峡フレンズ	国営明石海峡公園	国営明石海峡公園の案内、ガイドなど
震災の語りべ ボランティア	北淡震災記念公園	北淡震災記念公園での震災の物語り
アルファグリーンネット	景観園芸学校周辺	景観園芸学校周辺の植栽管理など
三熊山ボランティアガイド	洲本市内	三熊山等の観光ガイド
南あわじ観光ボランティアガイド	うずしおとおのころ島神社	鳴門の渦潮とおのころ島神社の観光ガイド
ぬぼこの会	沼島	沼島の観光ガイド

基本方針

- 開催理念のひとつである「SDGsに資する取り組みの普及・先導」を本フェアにおけるイベント等の実施にあたっても具現化していくため、環境負荷を抑えた取り組みを行っていく。
- 2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す持続可能な国際目標「SDGs」のゴールに向けて、来場者にも「SDGs」達成への意識を醸成することのできる取り組みを行う。



1 環境への配慮

以下の5つの主な事項について、これに基づく取り組みを各イベントの内容に合わせて行っていく。

1 自然環境の保全と周辺環境との調和

- 現存する自然に手を加えず、自然環境への影響を最小限に抑える。
- イベントの開催にあたっては、会場周辺の自然環境の保全に配慮する。

2 交通による環境負荷の低減 (再掲：→P.48 交通輸送計画)

- 来場にあたっては公共交通機関の利用を推進する。
- 交通渋滞等の緩和を図り、自動車での来場についてはエコドライブの呼びかけを行う。

3 エネルギー消費の抑制

- イベント運営時の省エネルギーを推進する。

4 グリーン調達の推進

- イベントでの配布物や物品について、環境に配慮された製品を選定する。

5 3Rの取り組みの推進

- イベント実施・運営において、①リデュース (Reduce:廃棄物の発生抑制) ②リユース (Reuse:製品・部品としての再利用) ③リサイクル (Recycle:再利用できないものについては再資源化) の取り組みを推進する。

2 来場者への普及啓発

イベントにおける環境配慮への取り組みを来場者に周知することで、「SDGs」達成への環境配慮意識の醸成を行う。

取り組み内容

1 自然環境の保全と周辺環境との調和

会場設営等における自然環境の保全・周辺環境との調和を図る

●自然環境への配慮

・会場周辺の自然環境の保全に配慮した設営・運営を行う。

●周辺環境との調和

- ・照明や音響の使用は、省エネ・周辺影響に十分配慮して行う。
- ・環境に配慮した洗剤を使用し、使用済みの油を流さないようにする。

2 交通による環境負荷の低減

公共交通機関の利用促進など、CO₂削減と周辺環境への配慮を図る

●公共交通機関の利用促進

- ・ポスター、チラシ、ホームページ等に公共交通機関等利用のお願い文を掲載する。
- ・公共交通機関での来場者にインセンティブを検討する。

●交通渋滞等の緩和

- ・交通渋滞緩和のためのルートを策定する。
- ・駐車場の確保と誘導による違法駐車防止。
- ・マイカー来場者・バス等運行者へのエコドライブの呼びかけを行う。



3 エネルギー消費の抑制

イベント運営時のエネルギー消費量を抑制する工夫を行う

●省エネルギーの推進

- ・不要な照明はこまめに消灯する。
- ・屋内会場においては、冷（暖）房の適切な温度管理を行う。
- ・会場設営にあたって、なるべく環境配慮機器の利用を推進する。

4 グリーン調達推進

配布物品等について、環境配慮型の製品を選定する

●環境に配慮された製品選定

- ・印刷用紙、コピー用紙、記念品等の物品について、なるべく環境配慮型製品を使用する。

5 3Rの取り組みの推進

Reduce : 廃棄物の発生抑制

● 配布物の削減

- ・イベント案内はインターネット等の情報通信手段を活用し、紙での配布量を抑制する。
- ・ポスター、チラシ、パンフレット等は発行部数や配布先を精査し、余分な印刷物を削減する。

● ゴミの持ち帰り、ゴミ削減の呼びかけ

- ・会場内にゴミ持ち帰りの啓発看板を設置、パンフレット、ホームページ等でも啓発を行う。
- ・出展者等に対しても展示物等の持ち帰りや廃棄物削減を呼びかける。

● 使い捨て品の削減

- ・包装やストロー、カップのふた等不要なものはできるだけ削減する。

● 環境負荷の少ない物品の使用

- ・皿やフォーク、ストローなどの食器は木製または紙製のものを使用する。
- ・トレーやプラカップについては再生プラスチック製のものを使用するなど、プラスチックごみの削減を図る。



Reuse : 製品・部品としての再利用

● 廃材抑制を考慮した会場設営・運営

- ・パネルや看板、ブース等、反復して利用可能なものは再利用を図る。
- ・フェア終了後の部材の再利用についても事前に考慮して計画する。

● マイバッグ・マイ食器持参の呼びかけ

- ・できるだけマイバック持参で買い物をするように呼びかける。
- ・飲食イベントでは、できるだけマイ食器・カトラリー・マイボトルを持参するよう呼びかける。



Recycle : 再利用できないものについては再資源化

● ゴミの分別回収（ゴミステーションの設置）

- ・会場内で、ゴミのリサイクルを想定した分別回収を行う。
- ・会場所在地の行政が定める排出区分に基づく分別収集を徹底する。
- ・廃棄物処理業者、出展者等が適正に廃棄物を処理するように指導・監督を行う。



6 来場者への普及啓発

環境への取り組みの周知と「SDGs」に対する意識の醸成

● 環境への取り組み周知

- ・ホームページや会場看板で環境配慮への取り組み内容を明示する。
- ・イベントに従事するスタッフに対して、環境配慮への取り組み内容を周知し、運営上で実行する。

基本方針

スムーズに目的の場所や施設、イベントに参加できるように会場各施設や行催事などスケジュールを案内する看板を会場内の要所に設置する。なお、設置については、既設案内看板や誘導スタッフ配置を考慮して無駄なく効果的な配置・デザインとなるよう配慮する。

設置概要

● サイン種別・設置概要

設置するサインの形状・数量は、目的や盤面内容・設置箇所の状況等により効果的な形状・数量を設置

サイン種別		主な設置箇所	サイン形状（盤面サイズ：高さ×幅）			
			大 1800/900	中 1800/600	スタンド 600/600	簡易 A3/ラミ
会場MAP	①会場全体MAP	会場出入口、案内所周辺	●			
施設案内	②トイレ・休憩所	各箇所前や周辺		●	●	
	③諸室 (救護所・本部等)	諸室前			●	●
行催事関係	④日別イベント スケジュール	会場出入口周辺 ステージ等 行催事箇所周辺	●			
	⑤実施時間	ステージ等 行催事箇所周辺		●	●	
	⑥コーナー・エリア表示	ステージ等 行催事箇所周辺		●	●	
注意喚起	⑦立入禁止	立入禁止箇所周辺			●	●
	⑧禁煙・ペット禁止エリア	該当エリア周辺			●	●
	⑨危険・注意喚起	該当箇所周辺			●	●
その他	⑩会場管理規定	会場出入口、案内所周辺	●	●		

※強風による飛散事故防止のため、設置については十分な構造や養生・固定を行う。

※飛散等の危険が想定される天候や状況の場合は、施設管理担当者と協議して適宜撤去等を行う。

● デザイン

■ 前回使用



■ イメージ

W450×H900 自立式 (ウエイト固定)



基本方針

- 「花みどりフェア」会場及びその周辺において、自然災害・人的災害等の緊急事態が発生した場合、または発生する恐れのある場合は、来場者の安全確保および被害拡大を最小限に止めなければならない。
- 本部は危機管理マニュアルを作成し、危機管理体制を構築し、緊急事態の処理・対応にあたる。

発生が予想される緊急事態

区分	主な事案	
自然災害	<ul style="list-style-type: none"> ・地震、津波 ・台風、暴風雨 	<ul style="list-style-type: none"> ・大雨（局地的集中豪雨等） ・落雷
事件・事故	<ul style="list-style-type: none"> ・火災、ボヤ ・爆破予告、脅迫電話 ・集団暴動 ・展示物/施設等の破壊、故障 ・会場内及び周辺道路における交通事故（人身・物損） 	<ul style="list-style-type: none"> ・雑踏事故 ・異臭、毒物混入 ・不審物、不審者発見
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・けが人、急病人 ・感染症 	<ul style="list-style-type: none"> ・食中毒 ・集団熱中症

緊急時優先事項

- 来場者の生命の確保・救護及び財産の保護
- 災害の拡大・二次被害の防止
- 運営上の混乱の防止

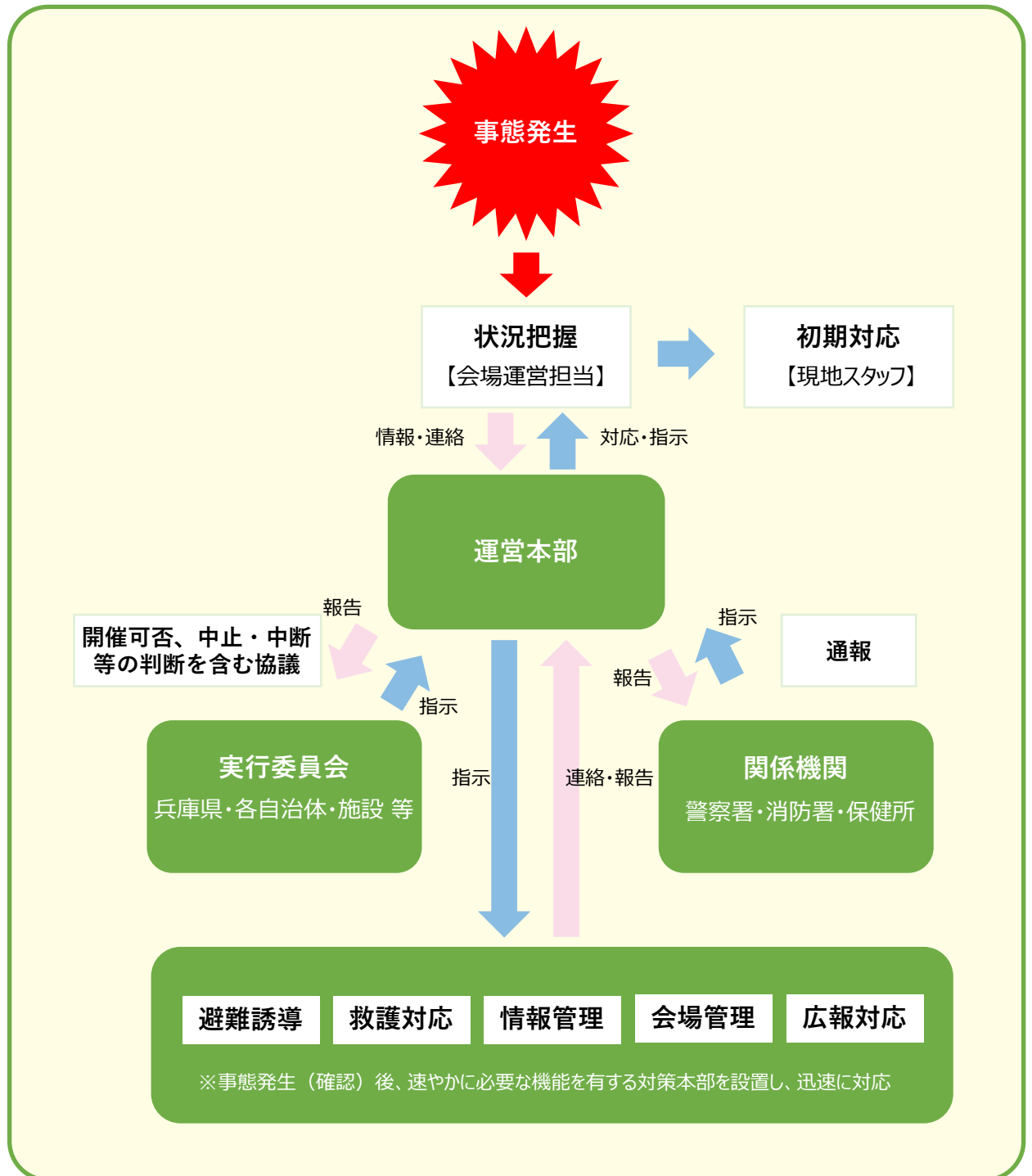
基本対応手順

- 1. 状況把握** 緊急事態の発生した状況について、正確に把握する。
- 2. 情報の一元化** 情報交錯を阻止するため、緊急事態に関する情報を一元化する。
- 3. 関係団体との協議** 関係する諸団体（兵庫県・国営明石海峡公園・淡路夢舞台等）および所轄警察・消防署等との協議を行い、事態の拡大を防ぐとともに必要な措置を講じる。
- 4. 関係各所への通達** 協議後、最終判断に基づいた正しい情報を関係各所に通達する。
- 5. 記録** 緊急事態の経緯・結果・処理方法の内容を記録する。
特に事故処理においては細かく記録し、事後の証明にも対応する。

※緊急事態が発生しないよう、自衛消防組織・防災管理体制など必要な組織体制を構築し、準備段階および会期中において、事態発生を未然に防ぐ方策を推進する。

緊急連絡体制

- イベント開催中、スタッフは安全確認、情報収集を徹底し、緊急事態発生を未然に防止するよう行動する。
- 緊急事態発生時に迅速な指示体制を確立し、適切な対策・措置を講ずるものとする。
- スタッフは各自で判断を行わず、下記の方法・流れに沿って迅速な対応を行い、対応後は必ず報告を行う。





HANA
MIDORI
FAIR
2025

5. 広報計画

基本的な考え方

- チラシ・ポスター等従来の一般的な広報手法に加え、コロナ禍を経て飛躍的に発展したインターネットやSNS等の情報発信ツールも有効に活用し、「淡路花みどりフェア2025」の実施を広く「知ってもらう」こと、そして、「来てもらう」ことに主眼を置き、それぞれの目的に最も適した広報手法を取り入れることで効果的に広報を実施

広報活動の流れ

認知

基本的な 広報活動

「淡路花みどりフェア2025」を広く「知ってもらう」

花みどりフェアの開催と理念を幅広く周知するため、効果的な広報手段を検討し、国内外に発信。淡路島の一番の魅力である“花とみどり”の景観と共に発信し、インパクトを与え、フェアを広く「知ってもらう」。

手法例

チラシ、ポスター、ホームページ、Instagram・X・YouTube等のSNS、広報誌等の活用

誘客

発展的な 広報活動

「淡路花みどりフェア2025」に「来てもらう」

花みどりフェアへの来場者を増やすため、ターゲットを設定して効果的な広報を実施。行催事計画ごとにターゲットを特定し、最も効果的な広報手段を用いることで、「来てもらう」。

ターゲット例

花と緑に興味がある方・関西圏観光客・インバウンド・首都圏等観光客・万博来場者等

手法例

プレスリリース・宿泊施設におけるプランの造成・インバウンド向けWEBメディア・各種広告等の活用

体感

持続的な 来島へ

淡路の良さを「体感してもらう」、そして「何度も訪れたい」島へ

淡路島の一番の魅力の“花とみどり”に加え、行催事を通じてSDGsに資する島内の様々な取組や良さを「体感してもらう」ことで、フェアをきっかけとして淡路島に「また来てもらう」。

手法例

島内の魅力を発信する行催事の実施、サテライト会場への移動を促進する交通手段の発信

淡路島来島者の現状

	国内観光客	外国人観光客
動向	<p>日帰り客 > 宿泊客</p> <p>※ただし島内でも洲本市は日帰り客 < 宿泊客 (洲本温泉の宿泊客が多いと予想)</p>	<p>日帰り客 ≒ 宿泊客</p> <p>※洲本市・南あわじ市については日帰り客 < 宿泊客。 1~2泊で訪れる傾向がある。</p>
エリア	<p>関西・四国圏が非常に顕著</p> <p>※中部・首都圏(愛知・東京)からの観光客は全体からみると少ないが宿泊率は高い。</p>	<p>台湾・中国・韓国・香港のアジア圏が非常に顕著</p> <p>※入出国はほぼ関西国際空港</p>
傾向	<p>40代 > 30代 > 20代 > 50代 > 60代</p> <p>※ファミリー層が多いと予想</p> <p>関西圏(兵庫県・大阪府)に次ぎ四国圏(徳島県・香川県)を周遊。</p>	<p>淡路市 3市中、旅行客トップ。日帰り客が多い傾向</p> <p>洲本市 年間を通じて平準化。</p> <p>南あわじ市 3市中、宿泊客トップ。特に来島する台湾・韓国のうち9割強が訪問。</p>
コロナ後	<p>マイクロツーリズム隆盛/関西・四国圏から大幅増</p>	<p>コロナ禍後のインバウンド客の全国的な増加</p>

※各種統計資料から、事務局が独自に分析

ターゲット設定

●上記の現状を踏まえ、居住エリア毎に、以下のとおりターゲットを定め、広報方針を設定する。

分類	居住エリア	広報方針
安定層	関西圏(兵庫・大阪・京都) 四国・中国圏(徳島・香川・岡山)	淡路島観光のメイン顧客。 ファミリー層を中心に広報を行う。
地元層	島内居住者等	顧客でもあり、安定層と同様の広報を行うとともに、「花みどりフェア」の推進及び取組みの発展・継承を行う主体としての機運を醸成していく。
新規層	首都圏(東京)等	大勢の観光客の増加が期待できる首都圏を中心に広報を行う。



分類	居住エリア	広報方針
リピート層	アジア圏 (台湾・香港・韓国・中国等)	訪日数・淡路への来島数が最も多いため、関西国際空港でのPRを中心に広報を行う。
海外事務所	米国(シアトル)、仏(パリ)、香港	兵庫県の海外事務所所在地であり、その利を生かした広報を行う。

広報手段

- 基本的な考え方に基づき、チラシ・ポスター等従来の一般的な広報手法に加え、インターネットやSNS等の情報発信ツールも有効に活用する。加えて、地域住民や近隣交通事業者の協力も得て、一体となって機運醸成をはかる。

広報手段	内容
従来の一般的な広報手法	チラシ・ポスター、プレスリリース、広報誌・雑誌、屋外掲出物（のぼり・懸垂幕・バスポディー広告等）、公式ガイドブック、プロモーションイベント
インターネットやSNSの情報発信ツールの活用	HP、SNS（YouTube・Instagram・X等）、WEBメディア
地域住民や近隣交通事業者の協力	サテライト施設での機運醸成（のぼり等の一般的な広報に加え、ロゴやキャラクター等の積極的活用）、近隣交通事業者や宿泊事業者と連携した宿泊プラン造成等

広報戦略

- ターゲット毎の広報方針に基づき、効果的な広報手段を取り入れていく。

			広報手段								
			一般的な広報					SNS等	地域住民等の協力		
			チラシポスター	プレスリリース	広報誌・雑誌	公式ガイドブック	屋外掲出物	プロモーションイベント	HP、SNS等	サテライト会場	交通事業者
ターゲット	国内	島内	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		県内	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		関西	◎	◎	◎	◎			◎	◎	◎
		中四国	◎	◎	◎	◎			◎	◎	◎
		首都圏	○					◎	◎	◎	◎
	中部・九州圏	○						◎	◎	◎	
	国外	アジア	○						◎	◎	◎

- 「淡路花みどりフェア2025」を広く「知ってもらう」とともに、「来ってもらう」ため、効果的に広報を実施する。

1 従来の一般的な手法

具体施策

広報手段	知ってもらう対策	来ってもらう工夫
チラシ・ポスター	<ul style="list-style-type: none"> ● 島内・県内等を中心に幅広く配架する。 ● 電子データの活用も行き、効率的に広報を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 配布先に合わせて、興味をもってもらえると思定されるイベント等を中心に広報を行う。
プレスリリース	<ul style="list-style-type: none"> ● 記者クラブやメディア各社に積極的に配信を行うプレスリリースを喚起する。訪問PR活動も行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 島内、県内の大規模なイベントと連携してプレスリリースを行う等、より来島が見込めるような工夫を行う。
広報誌・雑誌	<ul style="list-style-type: none"> ● 新聞、折り込みチラシ、雑誌、行政広報誌、フリーペーパー等様々なツールを活用して幅広く周知を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ● フェア直前に重点的に実施する。 ● 来場が見込まれる関西・四国圏を中心に展開する。 ● 雑誌等は、趣味嗜好（旅・花好きなど）を意識して選択する。
公式ガイドブック	<ul style="list-style-type: none"> ● 島内・県内等を中心に配架する。 ● 電子データの活用も行き、効率的に広報を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ● メイン会場やサテライト会場の魅力的なイベントをわかりやすく記載した紙面とすることで、誘客に繋げる。
屋外掲出物	<ul style="list-style-type: none"> ● のぼり、懸垂幕、バスポディー広告等特に人目につく広報手段を用い、効果的に広報を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ● フェア直前に重点的に実施する。 ● 来場が見込まれる関西・四国圏を中心に展開する。
プロモーションイベント	<ul style="list-style-type: none"> ● イベントや街頭で積極的にPRイベントを実施することで、認知向上をはかる。 ● 海外事務所とも連携してPRイベントを実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 趣味嗜好（花好きなど）を踏まえるとともに、特に興味を引くと想定されるイベントも合わせて広報する等、参加者の特性に沿って実施する。 ● 街頭でのPRイベント等への参加時などに、フェアに対する認知を向上させるため、マスコットキャラクターである「ゆめはっち（着ぐるみ）」を活用するとともに、フェアノベルティを配布 ● 来場が見込まれる関西・四国圏を中心に展開するが、加えて、首都圏でも実施し、誘客の増加をはかる。

2 インターネットやSNSの情報発信ツールの活用

具体施策

広報手段	知ってもらう対策	来てもらう工夫
HP	<ul style="list-style-type: none"> ● 類似イベントや関係団体など様々な主体と連携してリンク先を増やすことで、閲覧してもらう頻度を向上させる。 ● 多言語化し、訪日外国人の視認性を上げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● フェアで開催されるイベント等の情報をタイムリーに発信し、「行きたい」気持ちを促進させる。 ● 「タビマエ」の情報収集を行う訪日外国人に対して、訪日外国人向けの英語や台湾語観光サイトでの情報発信を行う。
SNS	<ul style="list-style-type: none"> ● YouTube・Instagram・X等、利用者の多いSNSツールを積極的に活用するとともに、投稿の頻度を上げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 各SNSで影響力があり、「旅行・観光関連」や「花や緑」に関する情報発信を行うインフルエンサーを活用するとともに、来島したくなるようなコンテンツを発信する。
WEBメディア	<ul style="list-style-type: none"> ● 広告出稿等、再生回数が多いと想定される媒体を効果的に活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 趣味嗜好（花好きなど）を踏まえるとともに、特に興味を引くと想定されるイベントも合わせて広報する等、工夫を行う。

3 地域住民や近隣交通事業者の協力

具体施策

広報手段	知ってもらう対策	来てもらう工夫
サテライト施設での機運醸成	<ul style="list-style-type: none"> ● のぼり等の一般的な広報に加え、ロゴやキャラクター等の積極的活用を依頼し、フェアを知ってもらうとともに機運醸成をはかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 花みどりフェアに関連した独自のイベント等、施設の特性とフェアをコラボさせた企画を依頼する。 ● 花みどりフェア期間中の独自の割引や特典を依頼し、誘客に繋げる。
近隣交通事業者や宿泊事業者と連携	<ul style="list-style-type: none"> ● 駅やバス停、インターチェンジなど多くの人の目に止まる場所を有効活用し、広報物の掲示やモニメントの展示等、広報効果の高い様々な対策を講じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● フェア期間中に公共交通をお得に利用できる特別チケット等を販売する。 ● フェア期間中に近隣宿泊先等と連携して特別プランを造成する。 ● 交通事業者や宿泊事業者と連携し、インターネット上で上記連携事業のPRや販売促進を実施する。 ● 関西国際空港や伊丹・神戸空港などにおける訪日外国人向けPR施策を実施する。

区分	考え方 内容	令和6年度（2024年度）													R7
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
		浸透期									集中期			促進期	
近隣（島内・県内）														淡路花博25周年記念	
チラシ、ポスター	駅・公共施設・高速道路・自治体等での配布、掲示														
プレスリリース	記者クラブやメディアへのリリース配信														
広報誌・雑誌	行政広報紙、フリーペーパー等の広告														
公式ガイドブック	フェア概要、見所、イベント等の紹介														
屋外掲出物	のぼり、懸垂幕、バスポスター広告の掲出														
プロモーションイベント	イベント等でのPR活動														
HP、SNS等	公式HP・SNSの運用														
サテライト会場	のぼり等の掲示、キャラクターの活用														
交通事業者	広報物の掲示やモニュメントの展示														
関西・中四国圏														花みどりフェア	
チラシ、ポスター	駅・公共施設・高速道路・自治体等での配布、掲示														
プレスリリース	記者クラブやメディアへのリリース配信														
広報紙・雑誌	行政広報紙、フリーペーパー等の広告														
公式ガイドブック	フェア概要、見所、イベント等の紹介														
HP、SNS等	公式HP・SNSの運用														
サテライト会場	のぼり等の掲示、キャラクターの活用														
交通事業者	広報物の掲示やモニュメントの展示														
首都圏・中部・九州														3月20日～4月27日	
チラシ、ポスター	県・3市アンテナショップ、イベント会場等での配布・掲示														
HP、SNS等	公式HP・SNSの運用														
プロモーションイベント	イベント等でのPR活動														
サテライト会場	のぼり等の掲示、キャラクターの活用														
交通事業者	広報物の掲示やモニュメントの展示														
インバウンド															
チラシ、ポスター	多言語化し、空港等で配布・掲示														
HP、SNS等	訪日外国人向けWEBメディアへの広告														
サテライト会場	のぼり等の掲示、キャラクターの活用														
交通事業者	関空等でのPR														



HANA
MIDORI
FAIR
2025

6. 協賛・収益計画

基本的な考え方

- ▶花みどりフェアの企画の充実・効果的な事業実施のため、企業・団体等への協賛活動を行う。

協賛区分の種類を増やし、内容を充実させた協賛活動を実施する。

種別	区分	内容
全体事業協賛	資金協賛	事業全体の実施・運営に必要な資金の提供
	物品・施設協賛	実施に要する物品や施設等の提供
	広報協賛	有料広告物等によるフェア実施のための広報
個別事業協賛	特別協賛	事務局が実施する展示や行催事の実施運営に必要な資金の提供
	展示・行催事協賛	企業等が実施する独自の展示や行催事の提供

- ▶様々な方策を検討し、収益を強化する。

花みどりフェアに係る広報ツールや行催事計画により、収益を生み出す仕組み作りを行う。

【方策例】

方策	内容
広告収入	花みどりフェアガイドブック等に広告枠を設け、広告収入を獲得。
イベント会場	イベントへの出展料、入場料収入を検討。



HANA
MIDORI
FAIR
2025

7. 推進スケジュール

